

Takara standard

電気温水器 取扱説明書

保証書別添

ふろ自動湯はり・給湯温度設定機能付

深夜電力8時間(通電制御型)

／時間帯別電灯(通電制御型)切替型

高圧力型 電気温水器

EM-2035KKU-SA EM-2035KU-SA

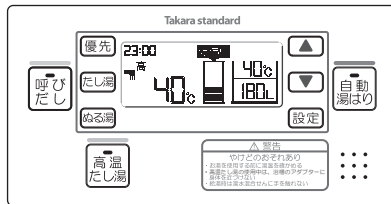
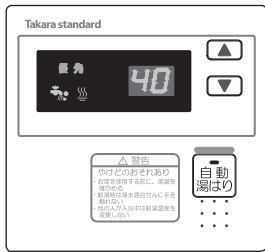
EM-3035KU-SA EM-3735KU-SA

EM-4635KU-SA

コントローラセット:EMSA-CS3

メインコントローラ
EMCS-7

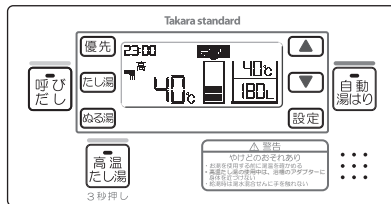
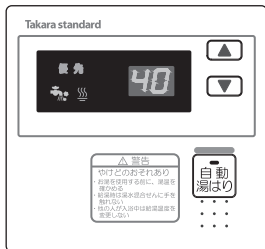
フロコントローラ
EBCS-7



コントローラセット:EMSA-CS3(M)

メインコントローラ
EMCS-8

フロコントローラ
EBCS-8



このたびは、タカラスタンダード電気温水器をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- ◆ご使用前に、この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」については、ご使用前に必ずお読みいただき安全にお使いください。
- ◆この取扱説明書は、いつでもご覧になれるところに大切に保管してください。
- ◆保証書に販売店名、お引き渡し日などが記入されていることを、必ずお確かめください。

事業者様へのご案内

高圧力型電気温水器を一般家庭以外(事業所等)でご使用の際には、諸条件が義務付けられています。詳しくは、42ページをご覧ください。

この温水器は申請により、通電制御型として料金割引が適用になります。(契約電力制度によっては、料金割引がない場合もあります。)ご使用前に、必ず最寄りの電力会社営業所または据付工事店に確認してください。取替え設置の場合でも、忘れずに確認してください。適用機種にはそれぞれ、右記マークが表示されています。

もくじ

ご使用前に

安全上のご注意	2
ご使用にあたってのお願い	5
各部の名称と働き	6
ご使用前の準備	12
現在時刻を設定する	14
電力契約を設定する	15

ご使用方法

◆湯沸し	
湯沸しモードを設定する	17
沸増しする	18
1週間の湯沸しパターンを設定する	19
湯沸し停止日数を設定する	20
◆給湯・ふろ	
給湯する	21
湯はりする(ふろ温度・湯はり量・自動湯はり)	23
湯はり時刻を予約する	25
ふろにお湯や水をたす	26
◆コントローラ	
呼びだしをする	27
チャイルドロックを設定する	27
表示画面を設定する	28
使用湯量をチェックする	30
スイッチ操作音を設定する	31
設定を元に戻す	31

メンテナンス

日常のお手入れ	32
定期点検のおすすめ(有料)	34

こんなときは

湯沸し学習をクリアする	35
おたすけコックを使うとき	36
停電・断水・水道工事のときは	37
凍結のおそれがあるとき	38
使用しないとき/水抜きするとき	39
事業所設置の際の規定事項	42
仕様	43
コントローラにエラーが表示されたとき	44
故障かな?と思ったら	45
アフターサービス	裏表紙



安全上のご注意

必ずお守りください

■ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつくものです。




安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

■お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。

●表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を次の表示で説明しています。

 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷を負う可能性が想定される内容。	 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害を負う可能性、および物的損害の発生が想定される内容。
---	-----------------------------------	---	---

●お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分し、説明しています。

 禁止行為(してはいけないこと) 絶対に行わないでください。	 行為の指示(必ずすること) 必ず指示に従って行ってください。	 アース工事の確認
---	--	---

警告












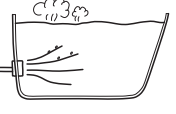
電気温水器本体

 絶対に分解・修理・改造・移設しない 火災・感電・けがの原因になります。修理・移設は販売店(据付工事店)にご相談ください。			
 温水器の近くにガス類や引火物を置かない 発火の原因になります。	 前面カバー・工事窓を開けない 感電の原因になります。		
 漏電しゃ断器は、濡れた手で操作しない 感電の原因になります。	 排水時やおたすけコック使用時は、熱湯が出ることもあるのでお湯に触れない やけどの原因になります。		
 逃し弁点検時は、内部の配管・逃し弁の排水管に手を触れない やけどの原因になります。			
 異常・故障時には、直ちに使用を中止する 発煙・火災・感電・やけどの原因になります。 次のようなことがある場合は、故障や事故防止のため、すぐに使用を中止し、漏電しゃ断器を「OFF(切)」にして、販売店(据付工事店)またはフリーダイヤルに点検・修理(有料)をご相談ください。 ・使用中にこげくさい臭いがしたり、異常な音や振動がする。 ・設置場所が濡れている。 ・お湯がぬるい。 ・漏電しゃ断器が動作する。 ・その他の異常・故障がある。	エラーが表示されている場合は  P44		
 漏電しゃ断器の動作を確認する 漏電しゃ断器が故障のまま使用すると漏電時に感電の原因になります。 確認方法は  P32		 おたすけコックは、タンクの湯温が下がってから使用する 取水時に熱湯が出たり、ホースが熱くなるなどで、やけどの原因になります。	
 操作部のカバーは、お手入れや点検後、必ず閉じる 感電の原因になります。			
 アース工事されているか確認する 故障や漏電の時に感電の原因になります。 アースの取り付けは販売店(据付工事店)にご相談ください。			

使用前に

警告

■給湯・ふろ

 <p>給湯時は、じゃ口(湯水混合栓)のハンドル以外の部分に手を触れない やけどの原因になります。</p> <p>禁止</p>	 <p>使いはじめは、しばらくお湯に触れない 特に朝の使いはじめは、空気の混ざった熱湯が飛び散ることがあります。</p> <p>禁止</p>
 <p>浴槽のフロアダプタのカバーがゆるんでいたり、はずしたまま使用しない やけどなど、思わぬ事故の原因になります。</p> <p>禁止</p>	
 <p>子どもだけで浴室内で遊ばせない 熱いお湯が出て、やけどの原因になります。また、浴槽のフロアダプタ付近に近づいたり、潜ったりすると、思わぬ事故の原因になります。特に小さなお子さまのいるご家庭では注意してください。</p> <p>禁止</p>	 <p>浴槽のフロアダプタは、手足やタオルでふさいだり、体を近づけたりしない 熱いお湯が出て、やけどの原因になります。また、故障の原因になります。</p>  <p>禁止</p>
 <p>浴槽にお湯がないときは、高温たし湯・たし湯をしない やけどの原因になります。浴槽にお湯がないときでも、フロアダプタから熱いお湯が出ます。特に浴槽やフロアダプタのお手入れを行うときは、注意してください。</p> <p>禁止</p>	
 <p>給湯温度の変更は、他のじゃ口(湯水混合栓)の使用状況を確認してから行う やけどの原因になります。特に浴室でシャワーを使用しているときなどは、注意してください。</p> <p>必ず実行</p>	
 <p>シャワー使用時や入浴時は、最初に手で湯温を確かめる やけどの原因になります。</p> <p>必ず実行</p>	
 <p>停電時や停電復帰後にお湯を使用するときは、必ず湯温を確かめてから使用する 湯温が調節できず、高温のお湯が出ることがあるため、やけどの原因になります。▶▶ P37</p> <p>必ず実行</p>	
 <p>「自動湯はり」「たし湯」「高温たし湯」を行う場合は、浴槽のフロアダプタから離れる やけどの原因になります。</p> <p>必ず実行</p>	

使用前に

⚠️ 注意

■ 電気温水器本体



特殊用途には使用しない

一般家庭の使いかた以外では使用しないでください。
能力不足や思わぬ電気料金がかかったり、製品の性能・品質低下や寿命が短くなることがあります。



機器に乗ったり、物を載せたり、配管に力を加えたりしない

故障・事故・やけど・水漏れの原因になります。



高圧洗浄機等で水洗いしない

漏電による火災・感電の原因となります。



タンクの熱湯は直接排水しない

やけどや排水管を傷めることがあります。お湯を使い切ってから排水してください。



水道水を使用していることを確認する

必ず実行

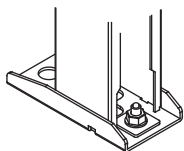
必ず水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水道水を使用してください。
井戸水・地下水・温泉水は使用できません。水道水であっても塩分・石灰分・その他不純物が多く含まれている水質や、酸性水質での使用はさけてください。
機器の詰まりや腐食など故障の原因になります。



脚がアンカーボルトで固定してあるか確認する

必ず実行

地震などにより本体が倒れ、けがの原因になります。



床面が防水・排水処理されていることを据付工事店へ確認する

必ず実行

水漏れが起きた場合、階下などに被害を及ぼすおそれがあり、大きな被害につながります。



逃し弁の点検をする

必ず実行

タンクが破損したり、逃し弁などからの水漏れにより、やけどや大きな被害につながります。
逃し弁の確認方法は ▶▶ P32



1か月以上使用しないときは、水抜きをする

必ず実行

凍結のおそれや水質が変化することがあります。
1か月未満の使用しないときでも凍結のおそれがあるときは水抜きをしてください。▶▶ P39



タンクを満水にしてから電源を入れる

必ず実行

故障の原因になります。
温水器に給水する手順は ▶▶ P12



凍結予防対策の確認をする

必ず実行

凍結するとタンクや配管が破損して、やけどや水漏れの原因になります。▶▶ P38



凍結のおそれがあるとき、漏電しや断器の電源レバーを「OFF(切)」にする場合は、水抜きを確実にする

必ず実行

配管が凍結し、水漏れの原因になります。 水抜き方法は ▶▶ P39



温水器の周りに落ち葉などがたまらないようにする

必ず実行

虫などが侵入し、故障や発火・発煙の原因になります。

■ 給湯・ふろ



そのまま飲用しない

禁止

長期間のご使用によってタンク内に水アカがたまったり、配管の劣化などにより水質が変わることがあります。
飲用される場合は、下記のことにご注意し、必ず一度やかんなどで沸騰させてください。

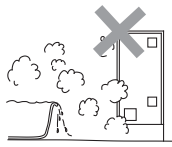
- ・必ず水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水道水を使用してください。
- ・お湯が出てくるまでの水(配管内にたまっていた水)は雑用水としてお使いください。
- ・固形物や変色、濁り、異臭があった場合には、飲用せず直ちに販売店(据付工事店)へ点検の依頼を行ってください。

ご使用にあたってのお願い

■電気温水器本体

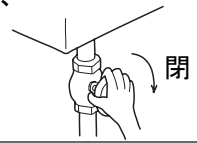
●温水器が浴室など湿気の多い場所に 取り付けられていないか確認する

- ・感電や誤動作の原因になります。
- ・メインコントローラは、屋外や浴室などの湿気の多い場所やガス燃焼機器のそばなど、高温になる所に取り付けないでください。誤動作の原因になります。
- ・浴室にはフロコントローラを取り付けてください。



●温水器の給水配管止水栓がどこにあるか 確認する

- ・タンク内の水抜き・万一の水漏れ・故障の際に閉じると水が止まります。
- ・ふだん温水器を使用しているときは、開いておきます。



●契約した電力制度を変更するときは、販売店へ連絡し、電気配線工事の依頼をする

- ・この温水器は時間帯別電灯契約と深夜電力契約切替タイプです。
- ・契約の電力制度に合わせて電気配線工事と温水器本体の設定を切り替える必要があります。誤った設定で使用すると、電気代が高くなることがあります。

■給湯・ふろ

●夜間時間帯のご使用について

温水器は主に夜間時間帯にお湯を沸します。そのため、夜間時間帯にお湯を使用すると、翌日の湯量が少なくなったり、昼間に沸増しをして電気代が高くなったりすることがあります。

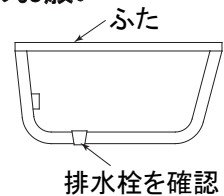
●お湯を上手に使う

- ・ふろの残り湯を沸し直すよりも、再度湯はりした方が効率的です。
- ・1日に使用できるお湯の量には限りがあります。
- ・お湯は容器に受けて使いましょう。
- ・シャワーは出しっ放しにしないでこまめに止めましょう。



●自動湯はり運転をするときのお願い

- 自動湯はり運転をするときは、次のことを注意してください。
- ・浴槽の残水を排水して排水栓を閉じる。
- ・浴槽にふたをする。



禁止 硫黄、酸、アルカリを含んだ入浴剤や洗剤は、機器の腐食、故障の原因になるので使用しない



●「高温たし湯」「たし湯」についてのお願い

- 高温たし湯やたし湯を行うと浴槽のフロアダプタから、熱いお湯が出ます。
- 特にお子さまや高齢者の方の取り扱いについては、注意してください。

●タオル、浴槽が青くなることがあります

使用地域の水質や温水器の銅配管により薄青くなる場合があります。これは、水中に溶け出したわずかな銅イオンとせっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応したもので、人体に害はありません。

■コントローラ

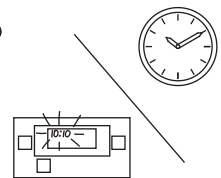
●コントローラに水をかけない

- メインコントローラは防水タイプではありません。
- フロコントローラは防水タイプですが、シャワーなどで直接水をかけないでください。故障の原因になります。



●コントローラの時刻を確認する

- 現在時刻がずれている場合は、時刻を合わせ直してください。
- 時刻がずれているとタンクのお湯を沸かす時に電気料金の高い昼間電力を使用するため、電気料金が割高になることがあります。

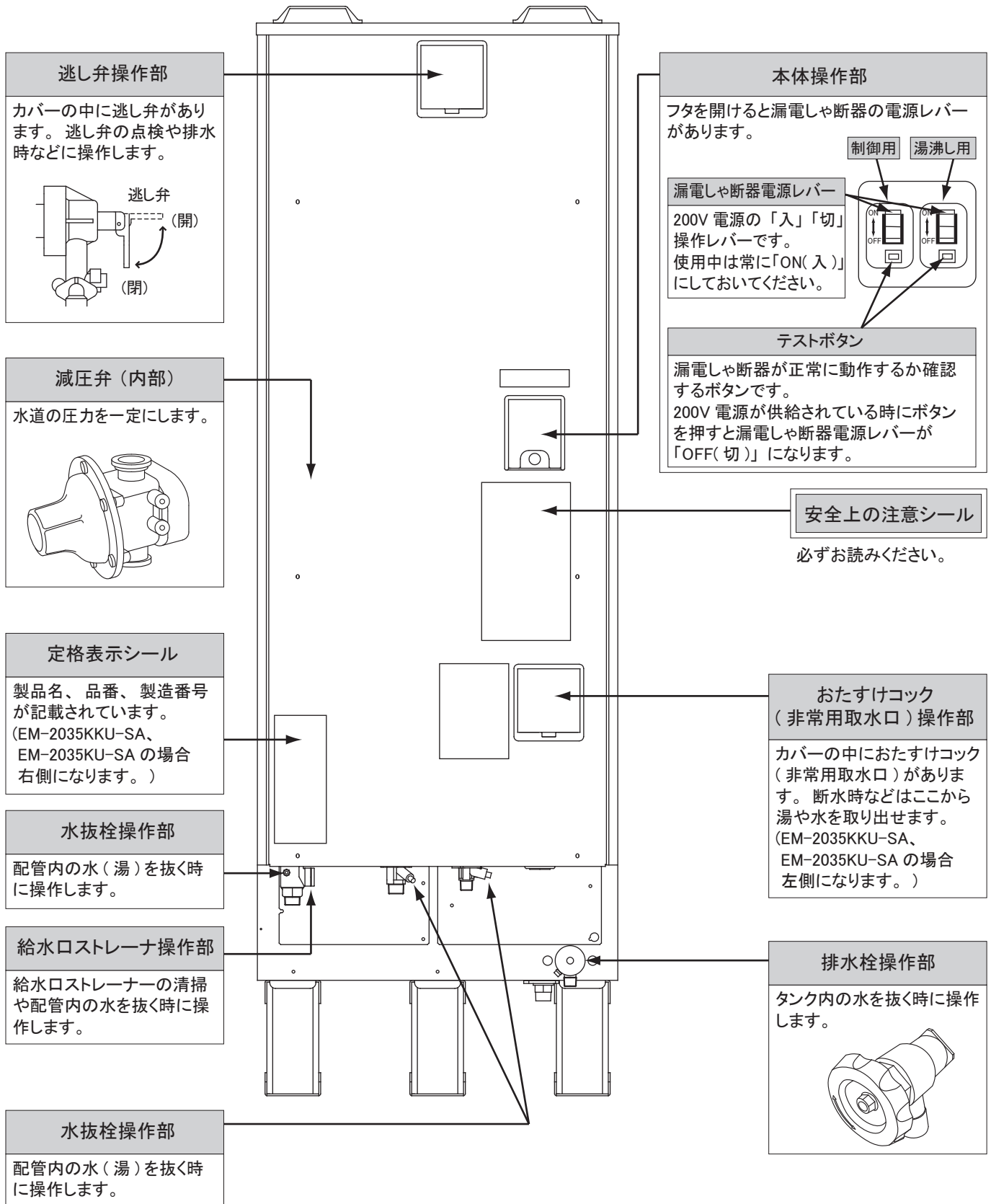


各部の名称と働き (電気温水器 本体)

電気温水器

EM-2035KKU-SA、EM-2035KU-SA、EM-3735KU-SA、EM-4635KU-SA の場合

使用前に



【お知らせ】
○機種により若干形状が異なります。

電気温水器

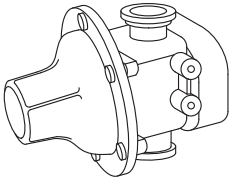
EM-3035KU-SA の場合

安全上の注意シール

必ずお読みください。

減圧弁（内部）

水道の圧力を一定にします。



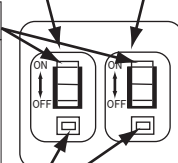
本体操作部

フタを開けると漏電しゃ断器の電源レバーがあります。

制御用 湯沸し用

漏電しゃ断器電源レバー

200V 電源の「入」「切」操作レバーです。使用中は常に「ON(入)」にしておいてください。



テストボタン

漏電しゃ断器が正常に動作するか確認するボタンです。200V 電源が供給されている時にボタンを押すと漏電しゃ断器電源レバーが「OFF(切)」になります。

工事窓

工事の時に使用します。絶対に開けないでください。



警告

工事窓は開けないでください。感電するおそれがあります。

水抜栓操作部

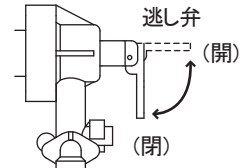
配管内の水（湯）を抜く時に操作します。

給水口ストレーナ操作部

給水口ストレーナの清掃や配管内の水を抜く時に操作します。

逃し弁操作部

カバーの中に逃し弁があります。逃し弁の点検や排水時などに操作します。



おたすけコック（非常用取水口）操作部

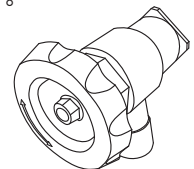
カバーの中におたすけコック（非常用取水口）があります。断水時などはここから湯や水を取り出せます。

定格表示シール

製品名、品番、製造番号が記載されています。

排水栓操作部

タンク内の水を抜く時に操作します。



水抜栓操作部

配管内の水（湯）を抜く時に操作します。

「使用前に」

各部の名称と働き (本体据付例・配線例)

本体据付図例

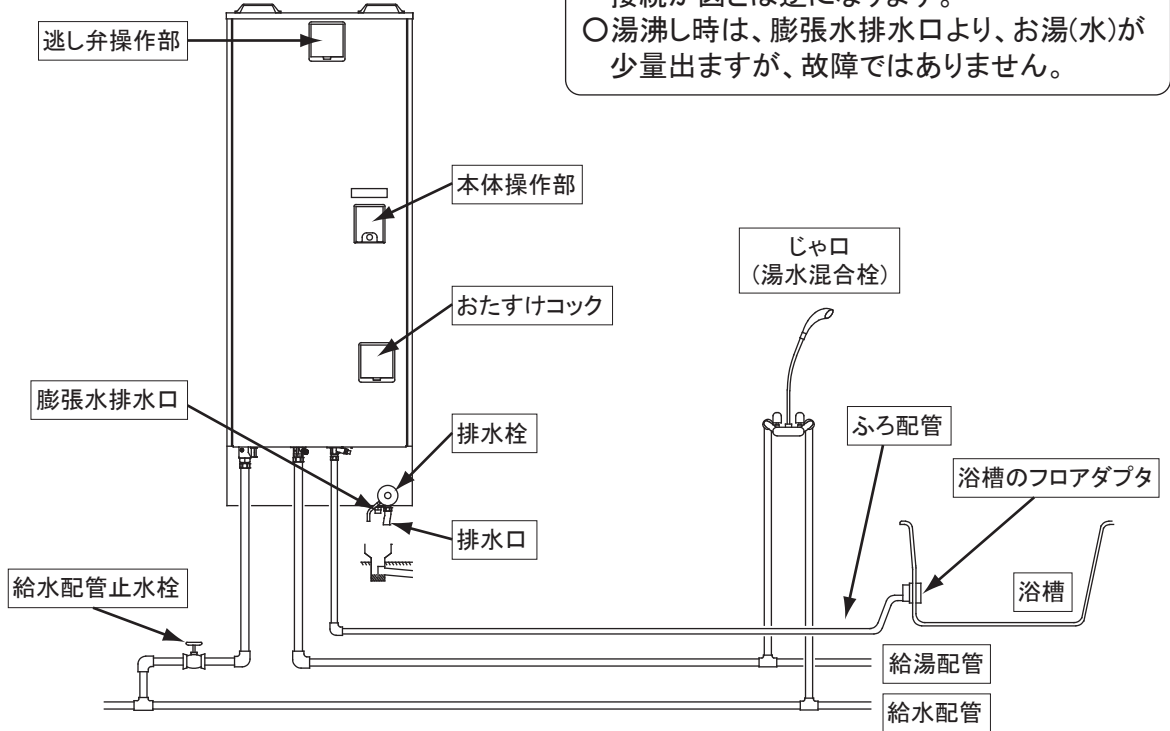
標準配管例

地域や設置場所により工事内容が若干異なることがあります。

- 排水口** タンクの排水のときに、湯や水がでます。
- 膨張水排水口** 湯沸し時の膨張水が出ます。
- 給水配管止水栓** 水源の「開」「閉」に使用します。

【お知らせ】

- 機種により若干形状が異なります。
- EM-3035KU-SAは、各種操作部の位置が異なります。また、給水配管と給湯配管の接続が図とは逆になります。
- 湯沸し時は、膨張水排水口より、お湯(水)が少量出ますが、故障ではありません。



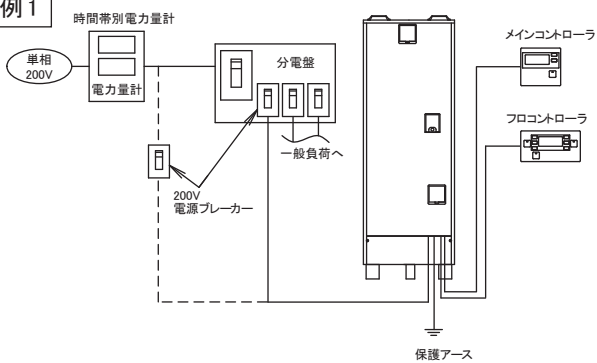
使用前に

配線例

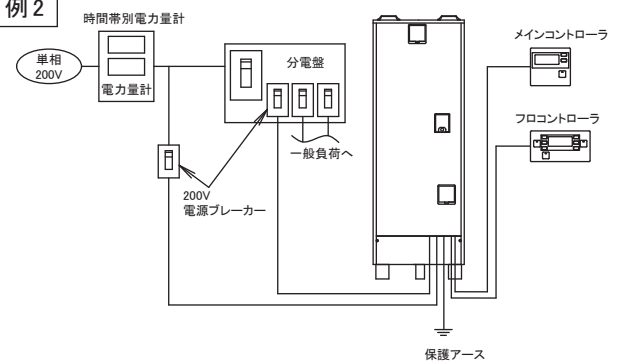
時間帯別電灯契約と深夜電力契約(8時間)の電気配線例
電力制度及び電気配線回路は据付工事店に確認してください。

■ 時間帯別電灯契約

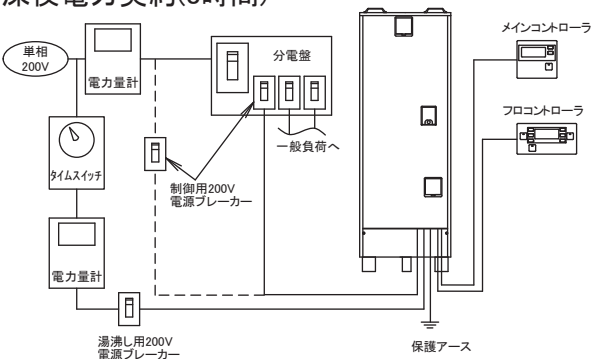
例 1



例 2

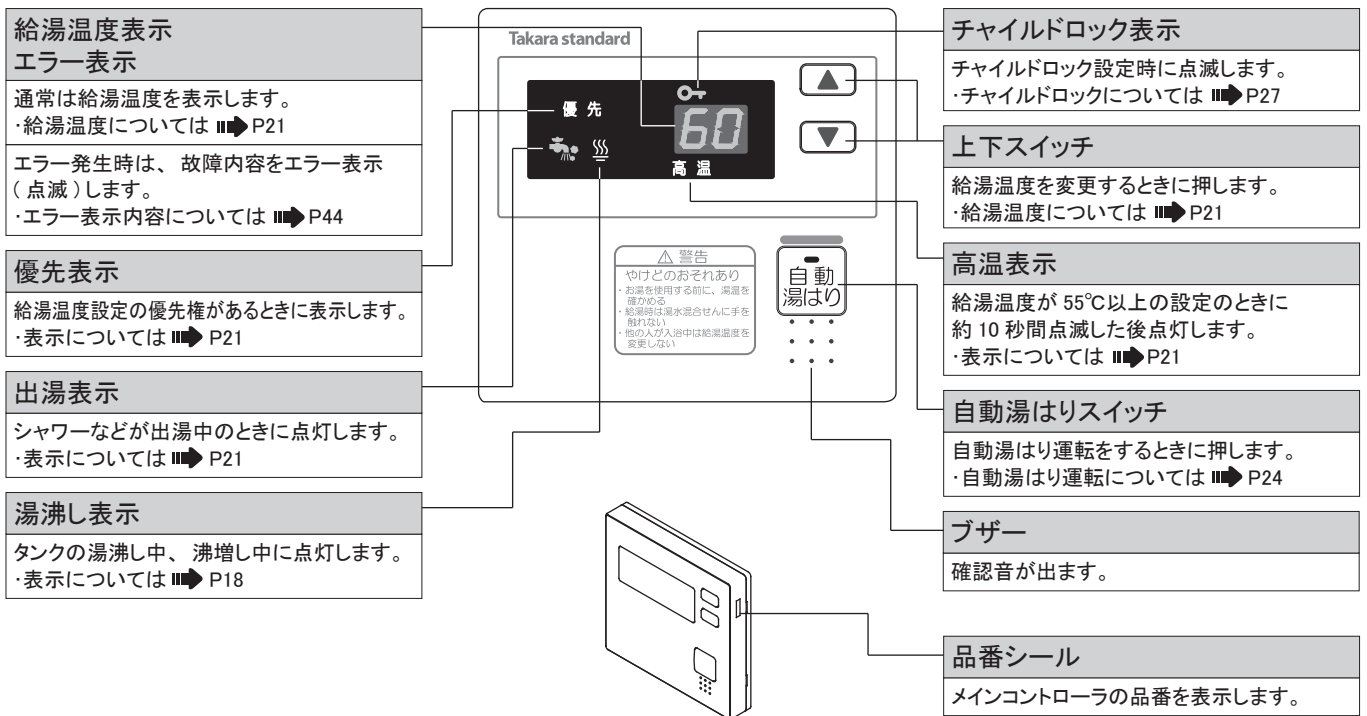


■ 深夜電力契約(8時間)



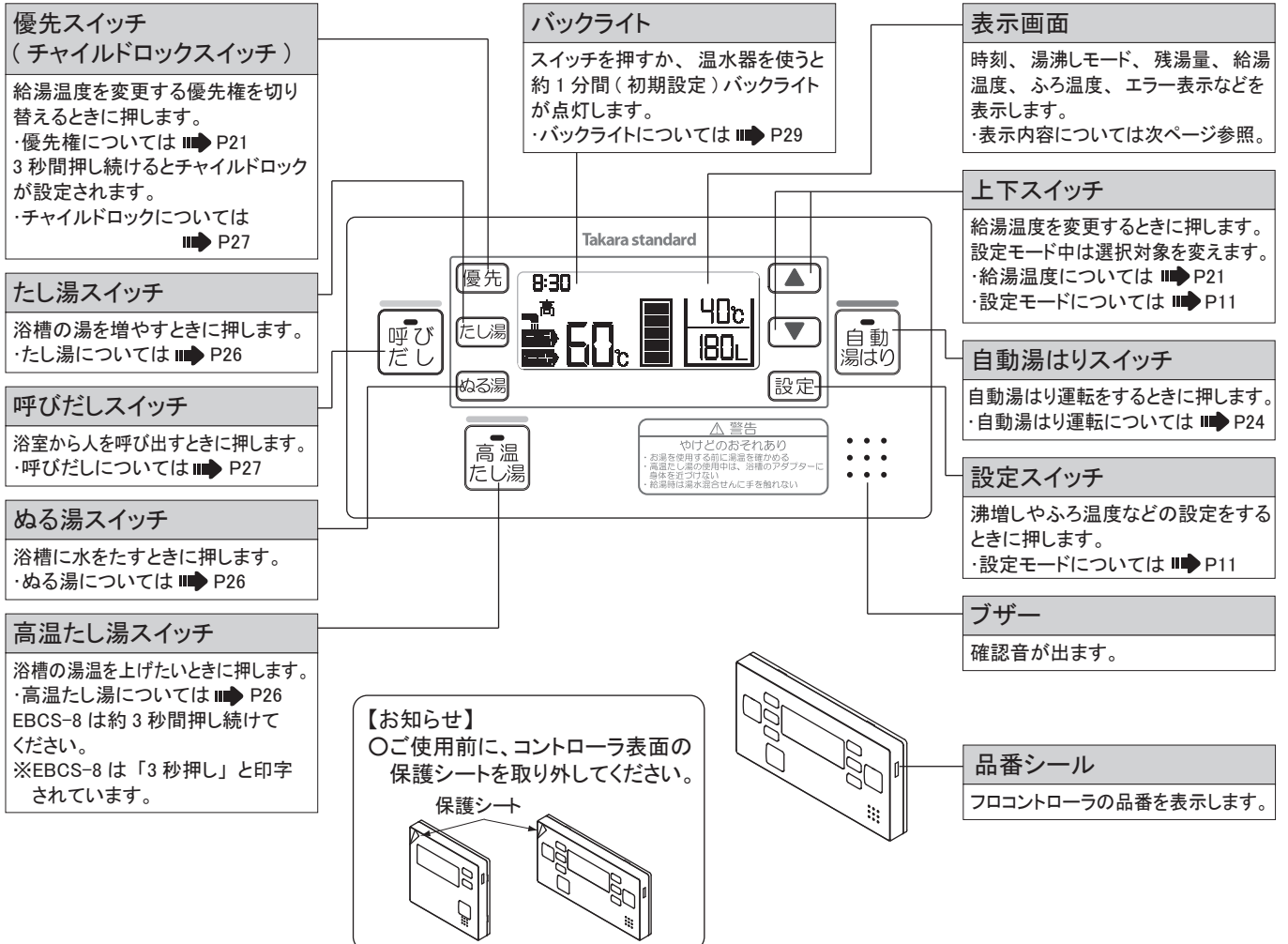
各部の名称と働き (コントローラ本体)

メインコントローラ EMCS-7、EMCS-8



使用前に

フロントローラ EBSC-7、EBSC-8



各部の名称と働き (コントローラの表示)

フロントローラ表示部

使用前に

深夜電力表示

温水器の電力設定が深夜電力契約設定になっている場合に表示します。
時間帯別電力契約設定では、表示しません。

湯沸しモード表示

タンクの湯沸しモードを表示します。
・湯沸しモードについては ▶▶ P17

出湯表示

シャワーなどを出湯中のときに表示します。
・表示については ▶▶ P21

高温表示

給湯温度が 55℃以上の設定のときに約 10 秒間点滅した後表示します。
・表示については ▶▶ P21

優先表示

給湯温度設定の優先権があるときに表示します。
・表示については ▶▶ P21

給湯温度表示

給湯温度を表示します。
・給湯温度については ▶▶ P21

現在時刻表示

現在時刻を表示します。
・現在時刻については ▶▶ P14

ウィークリー湯沸し表示

ウィークリー湯沸しが設定されているときに表示します。
・ウィークリー湯沸しについては ▶▶ P19

湯沸し表示

タンクの湯沸かし中、沸増し中にそれぞれの状態を表示します。
・表示については本ページ下表参照

チャイルドロック表示

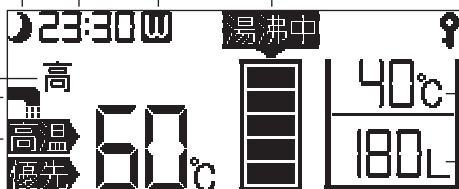
チャイルドロック中に表示します。
・チャイルドロックについては ▶▶ P27

ふろ温度 / ふろ湯はり量表示

ふろの設定温度およびふろの湯はり量の目安を表示します。
・ふろ温度 / 湯はり量については ▶▶ P23

残湯量表示

タンク内の残湯量を表示します。
・表示については本ページ下表参照



●残湯量の目安

表示							
EM-2035KKU-SA EM-2035KU-SA	180L以上	140L以上 180L未満	95L以上 140L未満	55L以上 95L未満	15L以上 55L未満	のこり わずか	湯切れ 注意
EM-3035KU-SA	270L以上	200L以上 270L未満	140L以上 200L未満	80L以上 140L未満	25L以上 80L未満		15L未満
EM-3735KU-SA	320L以上	240L以上 320L未満	170L以上 240L未満	95L以上 170L未満	25L以上 95L未満		25L未満
EM-4635KU-SA	410L以上	320L以上 410L未満	220L以上 320L未満	120L以上 220L未満	25L以上 120L未満		25L未満

※上記表の残湯量はタンク中の湯量を示します。

(使用湯量チェックなどで表示される43℃換算量ではありません。使用湯量チェックについては ▶▶ P30)

●湯沸し表示

表示	湯沸し状態
	夜間湯沸し中

表示	湯沸し状態	詳細ページ
	沸増し中	P18

設定モード

フロントローラの **設定** を押すと設定モードに入ります。

設定項目 ①	設定項目 ②	内容	初期設定	ページ
湯沸し 設定	沸増し	タンクのお湯が足りないとき昼間の湯沸しをします。	解除	18ページ
	湯沸しモード	タンクの湯沸し温度を変更します。	高	17ページ
	湯沸し停止日数	旅行などで湯沸かしの必要がないとき設定します。	解除	20ページ
	ウィークリー湯沸し	1週間のうち決まった曜日のみ湯沸しするとき設定します。	切	19ページ
ふろ設定	ふろ温度	ふろの設定温度を変更します。	40℃	23ページ
	湯はり量	ふろの設定湯はり量を変更します。	180L	23ページ
	ふろ予約運転	予約した時刻に湯はりが完了します。	切	25ページ
音/表示 設定	スイッチ操作音	スイッチ操作音の「入」「切」を設定します。	入	31ページ
	文字ガイド	文字によるガイドを表示します。	入	28ページ
	バックライト	液晶画面のバックライトを設定します。	1分自動消灯	29ページ
	給湯バックライト	給湯使用時に液晶画面のバックライトが点灯します。	入	29ページ
	コントラスト	液晶画面のコントラストを設定します。	5	29ページ
使用湯量 チェック	今日の使用湯量	今日の使用湯量と残り湯量を43℃換算で表示します。	—	30ページ
	曜日別使用湯量	最近の曜日別1週間分の使用湯量を棒グラフで表示します。	—	30ページ
	月別使用湯量	最近の月別1年間分の使用湯量を棒グラフで表示します。	—	30ページ
その他 設定	時刻合わせ	現在時刻を合わせます。	2021年1月1日 13時00分	14ページ
	水抜きモード	タンクの水抜きを行うときに使用します。	切	39ページ
	電力設定	ご契約の電力制度を設定します。	T08-1	15ページ
	湯沸し学習クリア	湯沸しの学習データを消去します。	しない	35ページ
	設定クリア	設定モードの内容を初期設定値に戻します。	しない	31ページ
	販売店連絡先	お買い上げの販売店連絡先を表示します。 ※1	—	裏表紙

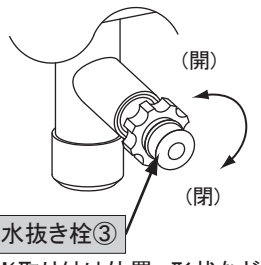
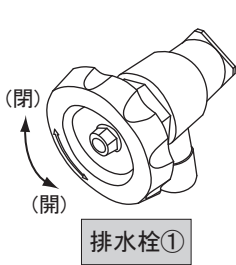
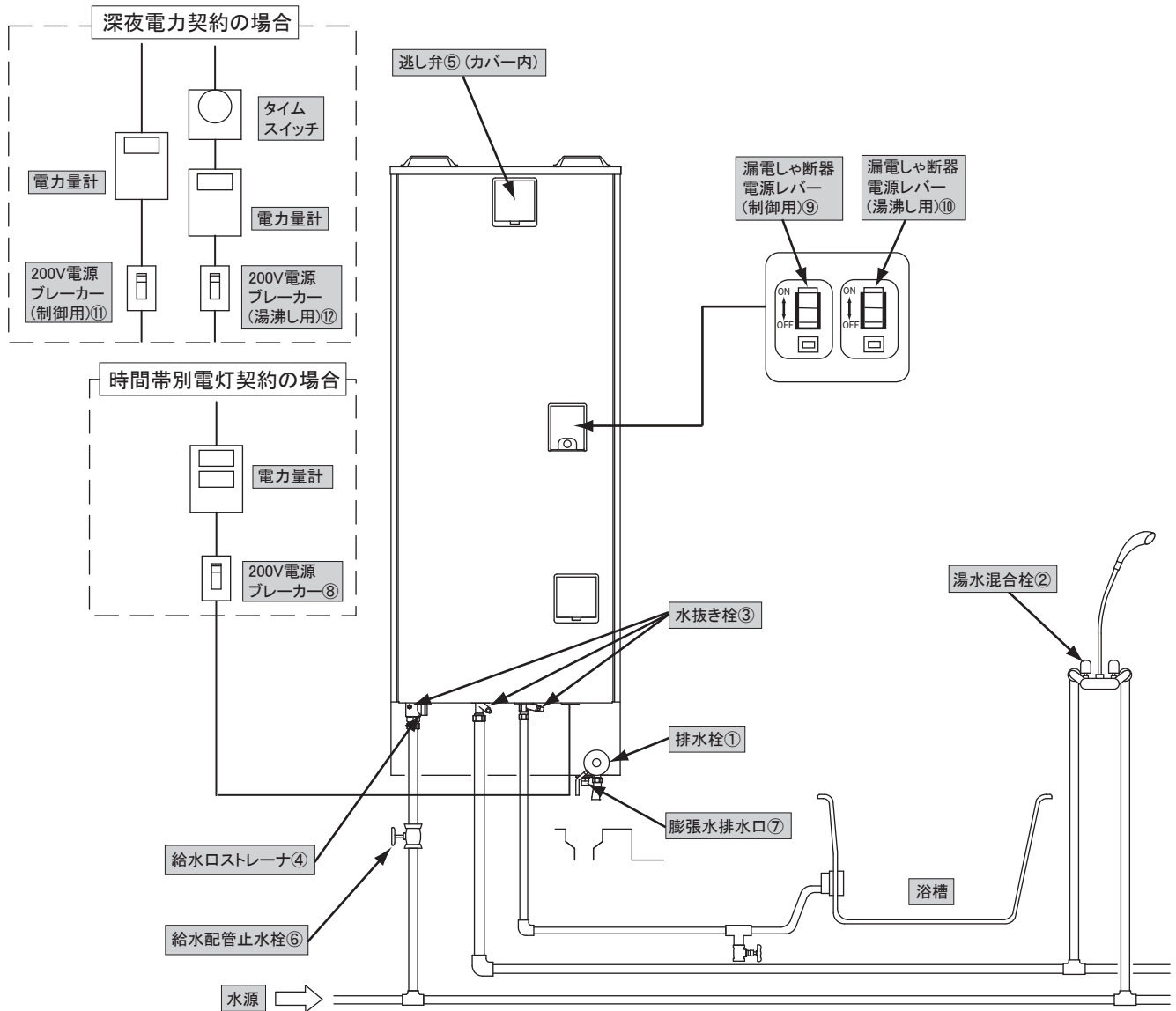
※1 販売店連絡先が設定されている場合のみ電話番号を表示します。

・設定モード中に呼びだし・優先・高温たし湯・たし湯・ぬる湯・自動湯はりスイッチを押すと、設定モードは解除されます。

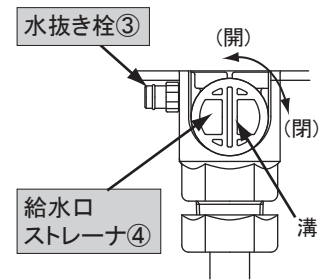
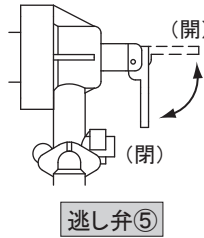
ご使用前の準備

温水器の使い始めや、水抜き後に温水器を使い始める場合は、次の手順で操作してください。
方法がわからないときは、据付工事店(販売店)へご相談ください。

使用前の準備



※取り付け位置、形状など異なるものがあります。



給水口ストレーナ④はコインなどを溝に差し入れ右に回して閉じていることを確認します。

※一部機種は右側から見た図になります。

【お知らせ】

- 機種により若干形状が異なります。
- EM-3035KU-SAは、各種操作部の位置が異なります。また、給湯配管と給水配管の接続が逆になります。
- 湯沸し時は膨張水排水口より、お湯(水)が少量出ますが、故障ではありません。

警告 ■漏電しゃ断器は、濡れた手で操作しない
感電の原因になります。

注意 ■タンクを満水にしてから電源を入れる
故障の原因になります。

1 給水の準備をします。

1. 排水栓①を閉じます。(使い始めなどですでに閉じている場合があります。)
2. すべての湯水混合栓②を閉じます。
3. 温水器の水抜き栓③(3か所)、給水口ストレーナ④をすべて閉じます。

2 タンクを満水にします。

1. 逃し弁⑤のレバーを上げます。(水抜き後などですでにレバーが上がっている場合があります。)
2. 給水配管止水栓⑥を開きます。
3. 膨張水排水口⑦から水が勢いよく出てきたら、逃し弁⑤のレバーを下げます。
4. 湯水混合栓②をお湯が出るように開けて、空気まじりの水から連続的に水が出ることを確認します。
(ワンレバー水栓やサーモ水栓の場合、お湯側全開に調節して、湯水混合水栓を開けます。)
5. 湯水混合栓②を閉じます。
(やけど防止のため、湯水混合栓の温度調節位置を低温側に戻してください。)

【お知らせ】

- タンクが空の状態から、満水になるまで約15～40分かかります。(機種により多少異なります。)
- 給水中に膨張水排水口から水と空気が混ざりボコボコと音がすることがありますが、異常ではありません。水が勢いよく出るまでお待ちください。

3 電源を入れます。

1. 温水器用の200V電源ブレーカー⑧を「ON(入)」にします。
(深夜電力契約の場合は、200V電源ブレーカー(制御用)⑪と200V電源ブレーカー(湯沸し用)⑫を「ON(入)」にします。)
2. 温水器の漏電しゃ断器電源レバー(制御用)⑨、漏電しゃ断器電源レバー(湯沸し用)⑩を「ON(入)」にし、コントローラの表示部が表示されることを確認してください。
3. コントローラの設定をします。

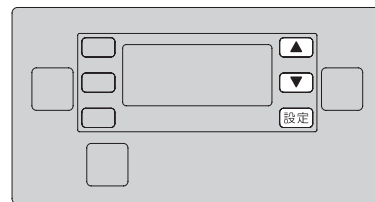
○現在時刻の設定 ▶▶ P14 ○湯沸しモードの設定 ▶▶ P17 ○給湯温度の設定 ▶▶ P21

現在時刻を設定する

フロントローラで操作します

- 温水器をご使用になる前に、必ず現在時刻を確認してください。
- 現在時刻が正しくない場合は、時刻を設定し直してください。

フロントローラ



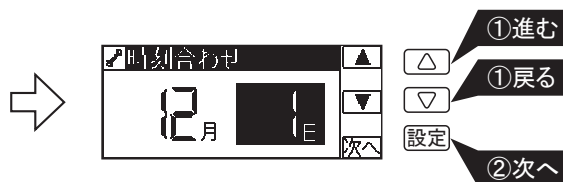
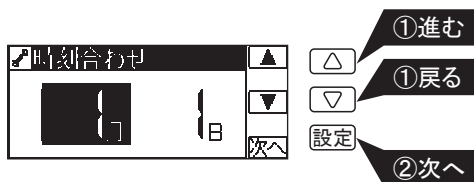
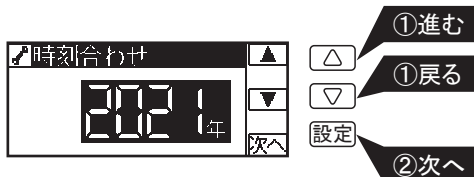
1 「設定」を押し、【その他設定】を選びます。



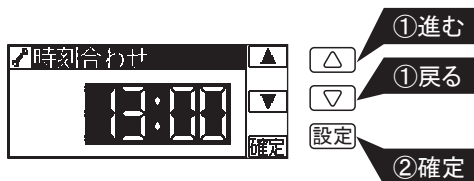
2 【時刻合わせ】を選びます。



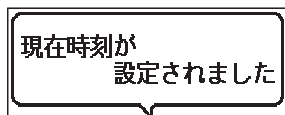
3 年・月・日を順に設定します。



4 現在時刻を設定します。

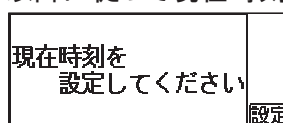


5 時刻設定が完了します。



【お知らせ】

○ 次の画面が表示された場合、「設定」を押し、
③以降に従って現在時刻を設定してください。



○ ③や④で1分間スイッチ操作がないと、自動的に確定し、通常画面に戻ります。

ご注意

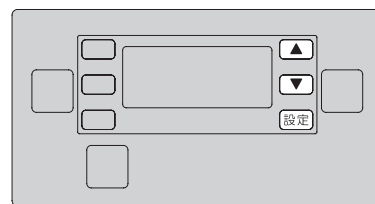
- 時刻が正しく設定されていないと電気料金が割高になることがあります。特に午前と午後を間違えないでください(24時間表示です)。
- 1か月に1回程度、現在時刻が合っているか確認してください。
- 停電などにより時刻が若干変動することがあるため、復帰時に現在時刻が合っているか確認してください。

電力契約を設定する

フロントローラで操作します

- 契約されている電力制度を設定します。
- 電力契約を変更した場合は、必ず設定し直してください。
- 深夜電力契約設定の場合は、設定の必要はありません。
(深夜電力契約設定では、設定できません。)

フロントローラ

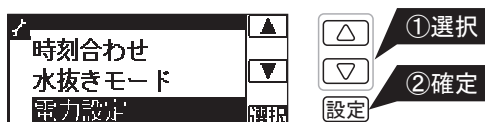


使用前に

1 **設定** を押し、
【その他設定】を選びます。



2 【電力設定】を選びます。



3 電力制度を選びます。
(次ページ「電力制度の内容」参照)



※マニュアル(手動設定)を選択する場合は、
右記の手順で設定を進めてください。

初期設定	T08-1
選択範囲	T05-1 T08-1、T08-2、T08-3、T08-4、T08-5 T09-1 T10-1、T10-2、T10-3 T12-1、T12-2 マニュアル

3 でマニュアルを選択した場合

4 夜間時間帯を設定します。



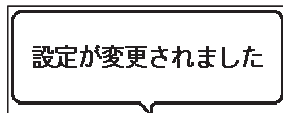
※「--:--」(夜間時間帯なし)を選択
した場合、夜間湯沸しは行いません。

初期設定	(開始) 23:00 、(終了) 7:00
選択範囲	0:00 ~ 23:00 (1時間刻み)、 --:-- (夜間時間帯なし)

4 【する】を選びます。



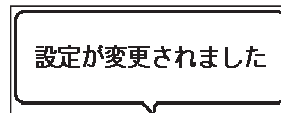
5 設定が完了します。



5 【する】を選びます。



6 設定が完了します。



ご注意

- 電力契約の種類によって電気料金の安価な時間帯が異なります。電力制度が合っていないと、電気料金が割高になることがあります。
- 夜間時間帯終了時間が夜間湯沸しの沸き上がり時間です。
- 電力制度によっては、給水温度や残湯量により夜間時間帯で沸き上がらないことがあります。

電力契約を設定する (前ページからの続き)

電力制度の内容 (2021年5月時点)

電力制度	電力会社	料金プラン名称	夜間時間帯
T05-1	東京電力エナジーパートナー	スマートライフプラン、スマートライフS、スマートライフL	1:00 ~ 6:00
T08-1	東北電力	よりそう+ナイト8、よりそう+サマーセーブ	23:00 ~ 7:00
	東京電力エナジーパートナー	夜トク8	
	関西電力	はびeタイムR	
	沖縄電力	Eeホームフラット、Eeホームホリデー、時間帯別電灯	
T10-1	北海道電力	エネとくスマートプラン、eタイム3プラス	22:00 ~ 8:00
	東北電力	よりそう+ナイト&ホリデー、よりそう+ナイト10、よりそう+ナイトS、よりそう+シーズン&タイム	
	中部電力	スマートライフプラン	
	九州電力	電化でナイト・セレクト22	
T10-2	中部電力	スマートライフプラン(夜とく)	21:00 ~ 7:00
	関西電力	eスマート10	
	九州電力	電化でナイト・セレクト21	
T10-3	中部電力	スマートライフプラン(朝とく)	23:00 ~ 9:00
	四国電力	でんかeプラン、でんかeマンションプラン	
	九州電力	電化でナイト・セレクト23	
T12-1	東北電力	よりそう+ナイト12	21:00 ~ 9:00
	東京電力エナジーパートナー	夜トク12	
	中国電力	電化Styleコース、ナイトホリデーコース	
T12-2	北陸電力	くつろぎナイト12	20:00 ~ 8:00

使用の前に

電力制度の内容 (2021年5月時点、新規受付が終了している料金プラン名称)

電力制度	電力会社	料金プラン名称	夜間時間帯
T08-1	北海道電力	時間帯別電灯(ドリーム8 B)、ピーク抑制型時間帯別電灯(ドリーム8エコ B)	23:00 ~ 7:00
	東北電力	時間帯別電灯A、ピークシフト季節別時間帯別電灯	
	東京電力エナジーパートナー	おトクなナイト8、電化上手	
	北陸電力	エルフナイト8	
	中部電力	タイムプラン、Eライフプラン	
	関西電力	はびeタイム、はびeプラン、時間帯別電灯、季節別電灯PS	
	四国電力	スマートeプラン[タイプL]、スマートeプラン[タイプH]、季節別時間帯別電灯、時間帯別電灯、ピークシフト型時間帯別電灯	
	九州電力	時間帯別電灯(8時間型)	
	沖縄電力	Eeらいふ	
T08-2	北海道電力	時間帯別電灯(ドリーム8 A)、ピーク抑制型時間帯別電灯(ドリーム8エコ A)	22:00 ~ 6:00
T08-3	北海道電力	時間帯別電灯(ドリーム8 C)、ピーク抑制型時間帯別電灯(ドリーム8エコ C)	0:00 ~ 8:00
T08-4	東京電力エナジーパートナー	夜得プラン	21:00 ~ 5:00
T08-5	東京電力エナジーパートナー	朝得プラン	1:00 ~ 9:00
T09-1	中国電力	エコノミーナイト、ファミリータイム[プラン1]、ファミリータイム[プラン2]、電灯ピークシフトプラン	23:00 ~ 8:00
T10-1	北海道電力	3時間帯別電灯(eタイム3)(Sプラン、Mプラン含む)	22:00 ~ 8:00
	東北電力	時間帯別電灯B、時間帯別電灯S	
	東京電力エナジーパートナー	おトクなナイト10	
	北陸電力	エルフナイト10、エルフナイト10プラス	
	九州電力	時間帯別電灯、季節別電灯、ピークシフト電灯	
T10-3	四国電力	スマートeプラン[タイプL+]、スマートeプラン[タイプH+]	23:00 ~ 9:00

【お知らせ】

※契約している電力制度の内容については、ご契約の電力会社にお問い合わせください。

※上記以外の電力制度に関しては、③ でマニュアルを選択し、夜間時間帯を設定してください。

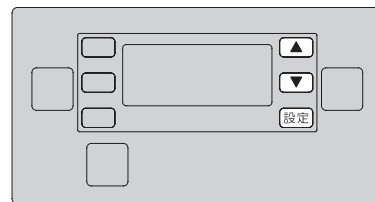
ご不明な場合は、お買い求めの販売店か、裏表紙に記載のフリーダイヤルにお問い合わせください。

湯沸しモードを設定する

フロントローラで操作します

- 夜間時間帯のタンクの沸き上げ温度を設定します。
- 湯沸しモードの設定は、ご家庭の湯の使用量に応じて設定してください。

フロントローラ



1 設定 を押し、【湯沸し設定】を選びます。



2 【湯沸しモード】を選びます。

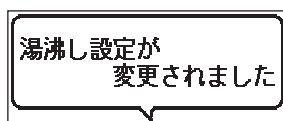


3 湯沸しモードを選びます。



湯沸しモード	沸き上げ温度	特徴
おまかせ	約70 ~ 88℃	過去の湯の使用量を学習し、最適な湯温で沸かします。
高 (初期設定)	約88℃	初めて使う場合など、お湯の使用量の目安をつけるときに便利です。
中	約80℃	お湯の使用量が少なく残湯量に余裕がある場合、維持費を抑えられます。
低	約70℃	維持費が少なくなりますが、ふろの追いき能力の不足や湯切れする可能性があります。
切	湯沸し停止	使用しないとき。 (旅行などで短期間(15日以内)使用しないときは、「湯沸し停止日数」が便利です。)

4 設定が完了します。



【お知らせ】
○初回または停電復帰後のヒーター通電時は空焚きチェックを行います。



ご注意

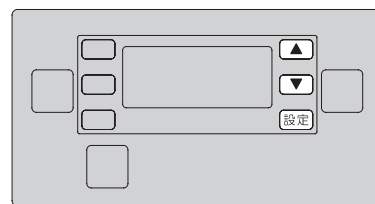
- 時間帯別電灯契約の場合、現在時刻が設定されていないと、湯沸しできません。
- 夜間時間帯にお湯を使用した場合、沸き上がらないことがあります。
- 「おまかせ」「低」「中」設定の場合、来客などでお湯をたくさん使用すると、湯切れすることがあります。あらかじめ前日以前に「高」設定に切り替え、当日に「沸増し」を行ってください。沸増しについては▶P18
- 「おまかせ」設定の場合、使い始め3日間は使用量に関係なく、約88℃に沸かします。
- 夜間時間帯に湯沸しモードを高い方に変更した場合は、湯温が設定より低くなる場合があります。
- 水温が極端に低く、残湯量が少ない場合に設定が「高」であっても沸き上がり温度が88℃より低くなる場合があります。
- 冬期など、凍結のおそれがある場合は、湯沸しモードを「切」にしないでください。
- 長期間(1か月以上)使用しない場合は、「使用しないとき/水抜きするとき」の「長期不使用時」の項に従ってください。▶P39

沸増しする

フロントローラで操作します

- 夜間の湯沸しで湯量が不足する場合や、来客などでいつもより使用湯量が増える場合に設定します。昼間の沸増しにより湯が足りなくなるのを防ぎます。
- 一度設定すると設定したその日に沸増しを行い、夜間の湯沸しが始まると自動的に解除されます。

フロントローラ



1 **設定** を押し、【湯沸し設定】を選びます。



2 【沸増し】を選びます。



3 沸増しする時間を選びます。

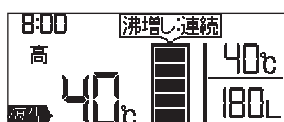


初期設定	解除
選択範囲	1時間～5時間(1時間刻み)、連続

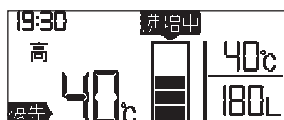
4 設定が完了します。

沸増しが設定されました

沸増し待機中は時間に応じた **沸増し:1h**、**沸増し:2h**、**沸増し:3h**、**沸増し:4h**、**沸増し:5h**、**沸増し:連続** が表示されます。



沸増し中はフロントローラに **沸増し** がメインコントローラに **☄** が表示されます。



【お知らせ】

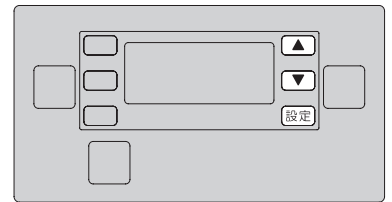
- 夜間時間帯以外で沸増しを行うと、昼間電力でタンクのお湯を沸かすため、ご契約の電力制度によっては、電気料金が割高になることがあります。
- お湯の使用量が増えると予想される日は、早めに沸増しを設定してください。ヒーター能力には限りがありますので、沸増しを設定しても使用時に必要な湯量が得られない場合があります。時間に余裕を持って設定するようにしてください。
- 前日から翌日にお湯の使用量が増えると予想される場合、前日に湯沸しモードを「高」設定にすることをおすすめします。夜間の割安な電気により多くの湯沸しを行い、日中の割高な電気での湯沸しを少なくすることができます。
湯沸しモードについては▶P17
- 途中で停止する時は ③ で「解除」を選択してください。
- 「連続」はタンクのお湯が満タンになるように、夜間の湯沸し開始時まで沸かします。
- 残湯量が十分あるときは、沸増し設定後すぐには沸増しを行いません。
- 湯沸しモードによらず、沸上げ温度は 88°C となります。
- 選択範囲の「1時間」～「5時間」は、ヒーター通電時間です。
- 沸増し設定時間が「1時間」～「5時間」の場合、ヒーター通電時間経過後、タンク温度が 60°C 以下であれば、引き続き 60°C になるまで湯を沸し続けます。
- 深夜電力契約設定の場合、沸増しの項目は表示されません。

1週間の湯沸しパターンを設定する

フロントローラで操作します

- 1週間の中で、湯沸しを行う曜日の指定ができます。
- 1週間の生活パターンが決まっている場合におすすめです。

フロントローラ



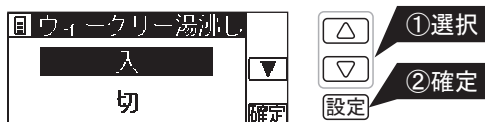
1 **設定** を押し、【湯沸し設定】を選びます。



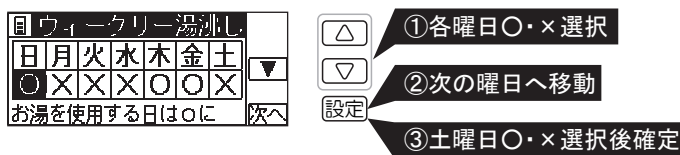
2 【ウィークリー湯沸し】を選びます。



3 【入】を選びます。



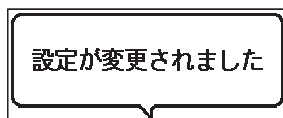
4 お湯を使用する曜日を設定します。



初期設定	切 (各曜日「○」)
選択範囲	切、入 (各曜日「○」または「×」)

日曜日から土曜日まで順番に、お湯を使用する日は「○」、お湯を使用しない日は「×」を設定します。上記画面は、日曜日・木曜日・金曜日の昼間にお湯を使用する場合の設定例です。(日曜日・木曜日・金曜日の朝にお湯が沸いています。)

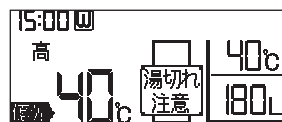
5 設定が完了します。



フロントローラに **W** または **W** が表示されます。表示は夜間時間帯開始時(23:00など)に切り替わります。

● お湯を使用する日(朝沸き上がる日)

● お湯を使用しない日(朝沸き上がらない日)



【お知らせ】

- 設定を「切」にするまで継続されます。停止するときは ③ で「切」を選択してください。
- 設定を「切」にしても、再度「入」にしてウィークリー湯沸しを設定するときは、前回の設定内容が表示されます。
- コントローラの現在時刻(年・月・日)が正しく設定されていないと、設定通りに湯沸しを行いません。

ご注意

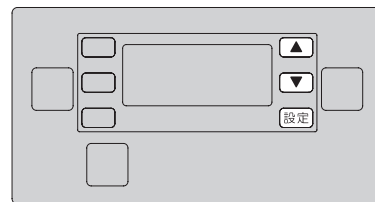
- 冬期など、凍結のおそれがある場合は、ウィークリー湯沸しを設定しないでください。

湯沸し停止日数を設定する

フロントローラで操作します

- 湯沸し停止日数を設定することで、湯沸しを停止することができます。
- 旅行などでお湯が必要でない日の電気代を節約することができます。

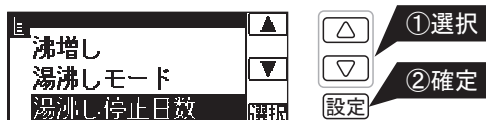
フロントローラ



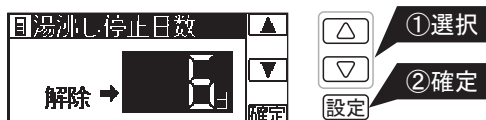
1 設定 を押し、【湯沸し設定】を選びます。



2 【湯沸し停止日数】を選びます。



3 日数を選びます。



初期設定	解除
選択範囲	解除、1～15日

湯沸し停止日数の決めかた (数日間旅行する例)

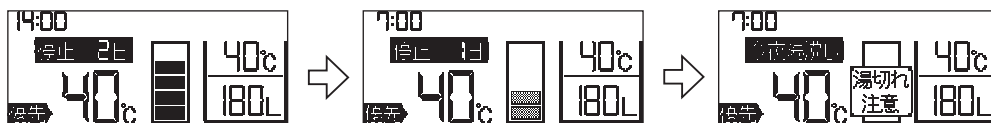
出発日に下記のように設定すれば、帰宅日にお湯が沸いています。

- ・1泊2日の旅行の場合 ⇨ 設定しません。
- ・2泊3日の旅行の場合 ⇨ 出発日に「1日」を設定。
- ・3泊4日の旅行の場合 ⇨ 出発日に「2日」を設定。

4 設定が完了します。

停止日数が
設定されました

設定した日数が表示されます。日数は夜間時間帯終了時(7:00など)に1日少なくなります。



【お知らせ】

- 湯沸しを再開するときは ③で「解除」を選択してください。
- 夜間時間帯終了時を基準に日数が計算されます。
24時(0:00)以降の夜間時間帯(▶▶P15、16)に湯沸し停止日数を設定するときは、1日増やしてください。
- 電力設定にて夜間時間帯を「—:—」(夜間時間帯なし)に設定している場合は、7:00に日数が1日少なくなります。

ご注意

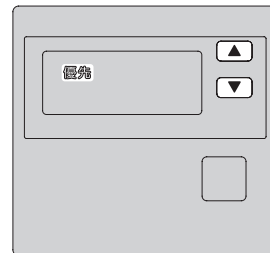
- 冬期など、凍結のおそれがある場合は、湯沸し停止日数を設定しないでください。

⚠

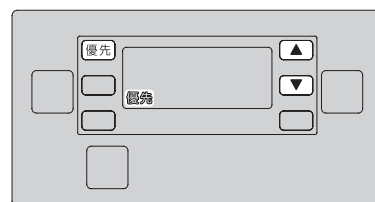
警告

- 給湯温度の変更は、他のじゃ口(湯水混合栓)の使用状況を確認してから行うやけどの原因になります。特に浴室でシャワーを使用しているときなどは、注意してください。
- 給湯時は、じゃ口(湯水混合栓)のハンドル以外の部分に手を触れないやけどの原因になります。
- 使いはじめは、しばらくお湯に触れない。特に朝の使いはじめは、空気の混ざった熱湯が飛び散ることがあります。
- シャワー使用時や入浴時は、最初に手で湯温を確認めるやけどの原因になります。

メインコントローラ



フロントローラ

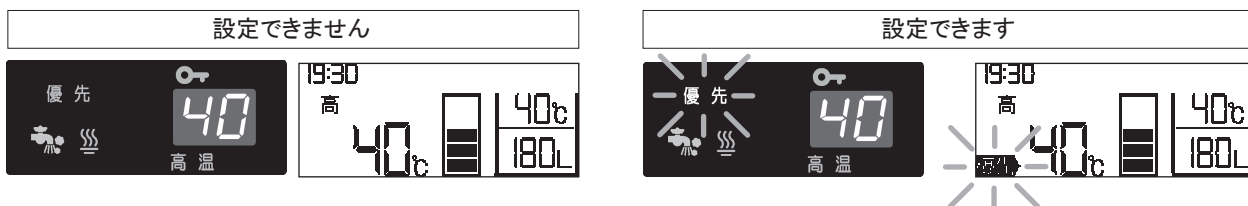


給湯温度の設定

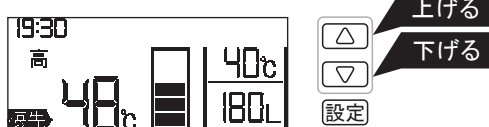
- 台所、洗面所、シャワーなどの給湯温度を設定します。
- 給湯温度の設定は、「優先」が表示されているコントローラのみ可能です。優先権の切り替えは、フロントローラで行います。

1 給湯温度を設定するコントローラに「優先」が表示されていることを確認します。

「優先」が表示されていないときは、フロントローラの「優先」スイッチを押して優先権を切り替えてください。



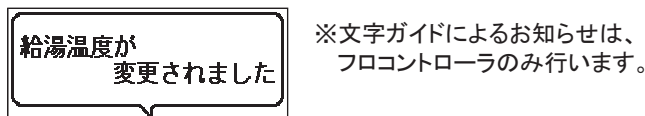
2 温度を選びます。



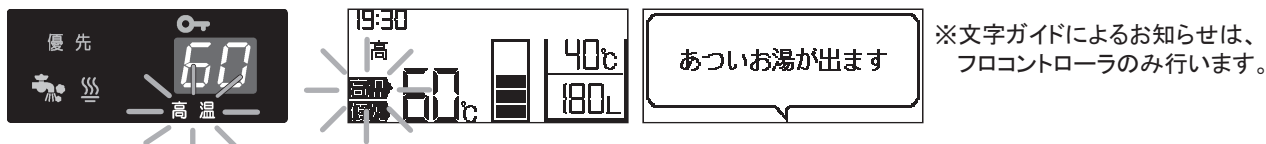
初期設定	40°C
選択範囲	水温、30°C、35°C～50°C (1°C刻み)、55°C、60°C

※メインコントローラでは、水温は「Lo」表示となります。
※EMCS-8、EBCS-8で55°C以上に変更するときは、
△を約3秒間押し続けてください。

3 設定が完了します。



55°C、60°Cに設定した場合は「高温」表示が約10秒間点滅した後点灯します。



【お知らせ】

- サーモスタット付湯水混合栓の場合は、温水器の温度設定を、サーモスタット付湯水混合栓の設定温度よりも10°C以上高く設定してご使用ください。
- 温水器からの出湯量が少ないとき(2L/分以下)は温度制御を行いません。じゃ口(湯水混合栓)を絞りすぎないでください。給湯制御中は、メインコントローラに 、フロントローラに が表示されます。
- 表示温度と実際の給湯温度は、配管長さなどで異なる場合がありますので目安にしてください。

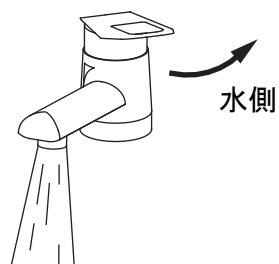
給湯する (前ページからの続き)

給湯のしかた

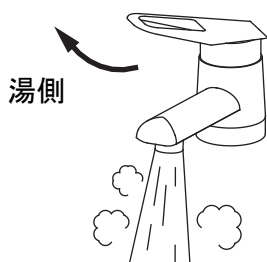
- お湯を出すときは、水側から開け水を出しながら徐々に湯側を開け温度を調節してください。
- ※ 湯水混合水栓の操作方法は、湯水混合水栓の取扱説明書をご確認ください。

シングルレバー 湯水混合水栓の場合

- 1 温度調整レバーを一旦、水側に回して水を出してください。



- 2 温度調節レバーを徐々に湯側に回して、温度を調節してください。



ツーハンドル 湯水混合水栓の場合

- 1 水側を開け、水を出してください。



- 2 湯側を開けて、温度を調節してください。



ご注意

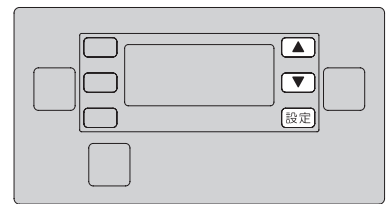
- 給湯は湯温を確かめて、湯温が安定してから使用してください。
- 使用後は、シングルレバー湯水混合水栓の場合、レバーを水側に回してから閉めてください。ツーハンドル湯水混合水栓の場合、ハンドルをお湯側から閉めてください。再使用時に熱いお湯が出ることがあります。

湯はりする (ふろ温度・湯はり量の設定)

フロントローラで操作します

- 自動湯はり運転やたし湯するお湯の温度を設定します。
- 自動湯はり運転の湯はり量を設定します。

フロントローラ

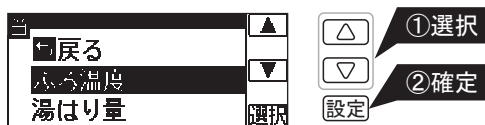


1 設定 を押し、【ふろ設定】を選びます。

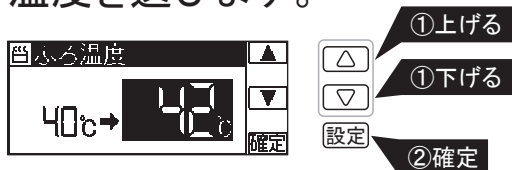


ふろ温度

2 【ふろ温度】を選びます。

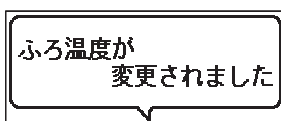


3 温度を選びます。



初期設定	40℃
選択範囲	水温、35～48℃ (1℃刻み)

4 設定が完了します。



湯はり量

2 【湯はり量】を選びます。

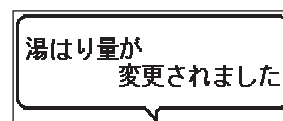


3 湯はり量を選びます。



初期設定	180L
選択範囲	100～500L (20L刻み)

4 設定が完了します。



ご使用方法(給湯・ふろ)

【お知らせ】

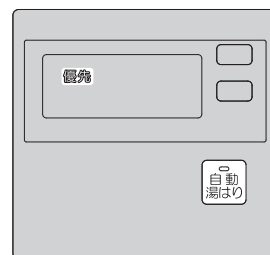
- コントロールのふろ温度や湯はり量はあくまでも目安です。
- 実際の浴槽内の湯温や湯はり量は気温や配管状況によって多少異なる場合があります。
- 浴槽が浅い場合や小さい場合、湯はり量を多く設定するとあふれることがありますので注意してください。

湯はりする（自動湯はり運転のしかた）

メインコントローラまたは
フロントローラで操作します

■自動でふろの湯はりができます。

メインコントローラ



警告 ■「自動湯はり」「たし湯」「高温たし湯」を行う場合は、浴槽のフロアダプタから離れるやけどの原因になります。

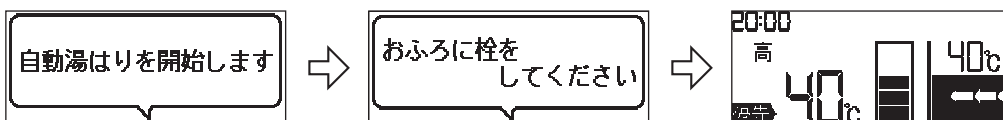
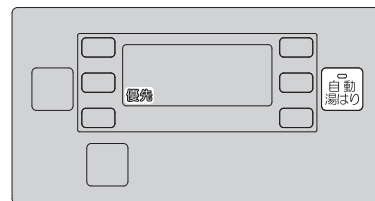
1 浴槽の排水栓とふたをしっかりと閉めます。

2  を押します。


自動湯はりのランプが点灯し、自動湯はりを開始します。



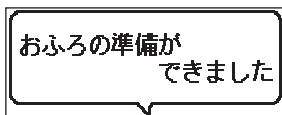
フロントローラ



※文字ガイドによるお知らせは、フロントローラのみ行います。

自動湯はりを途中でやめるときは、もう一度  を押します。

3 自動湯はりが完了します。



※お風呂が沸き上がると、文字ガイドとブザーでお知らせします。
(文字ガイドによるお知らせは、フロントローラのみ行います。)

ご注意

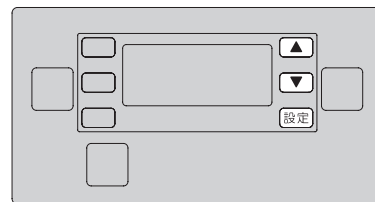
■入浴中は、必ずフロントローラを「優先」の状態にしてシャワーを使用してください。
メインコントローラで給湯温度を変更されるとやけどの原因になります。

湯はり時刻を予約する

フロントローラで操作します

■予約した時刻にお風呂に入れるように自動的に湯はりをします。

フロントローラ



1 浴槽の排水栓とふたをしっかりと閉めます。

2 **設定** を押し、【ふろ設定】を選びます。



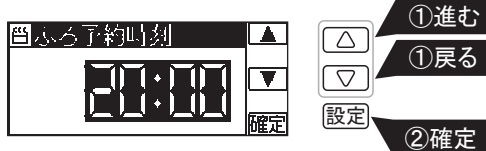
3 【ふろ予約運転】を選びます。



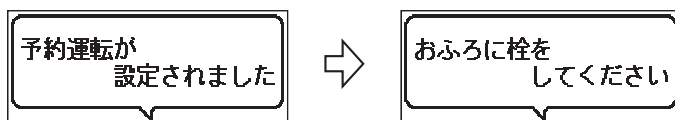
4 【入】を選びます。(解除するときは【切】を選びます。)



5 予約時刻を設定します。



6 予約設定が完了します。



フロントローラに予約時刻が表示されます。



【お知らせ】

- 予約設定は予約時刻の80分以上前に設定してください。設定した時刻に湯はりが完了しない場合があります。
- 湯はり中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、設定した時刻に湯はりが完了しない場合があります。
- 次のような場合は、予約運転が解除されます。
 - ・予約運転中に現在時刻を変更した場合。
 - ・予約時刻の80分前を過ぎてから、自動湯はり・高温たし湯・たし湯・ぬる湯を行った場合。

ふろにお湯や水をたす

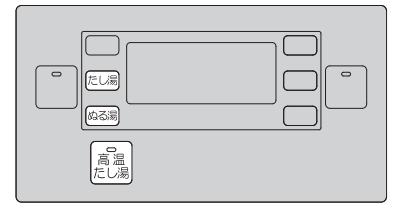
フロントローラで操作します



警告

■「自動湯はり」「たし湯」「高温たし湯」を行う場合は、浴槽のフロアダプタから離れるやけどの原因になります。

フロントローラ



高温たし湯

- 浴槽のお湯を熱くしたいときに使用します。
- 自動的に熱いお湯をたすことができます。

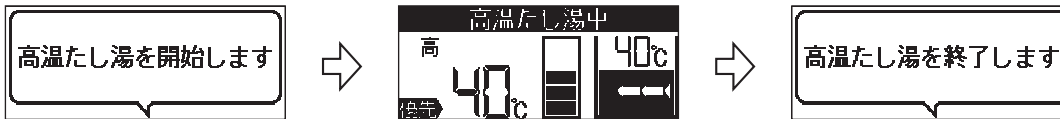
 を押します。

EBCS-8は、 を約3秒押続けます。



点灯

約60℃のお湯が約20L浴槽のフロアダプタから出てきます。(自動停止)



途中で止めるときは、もう一度  を押します。

【お知らせ】

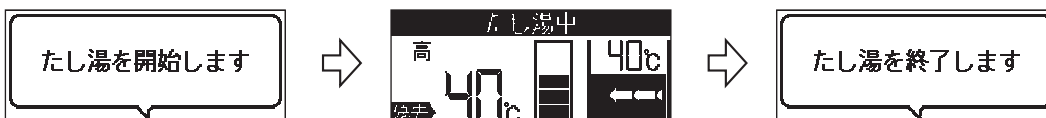
- タンク内のお湯の温度が約60℃より低い場合は、タンク内の温度で高温たし湯を行います。
- 高温たし湯の開始直後は配管内の残水が出ますので、設定温度(60℃)とは異なります。

たし湯

- 浴槽にお湯をたしたいときに押します。
- 自動的にお湯をたすことができます。

 を押します。

ふろ温度のお湯が約20L浴槽のフロアダプタから出てきます。(自動停止)



途中で止めるときは、もう一度  を押します。

【お知らせ】

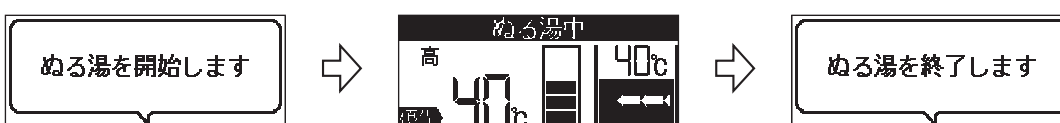
- たし湯の開始直後は配管内の残水が出ますので、設定温度とは異なります。


ぬる湯

- 浴槽のお湯が熱いときに使用します。
- 自動的にお水をたすことができます。

 を押します。

約10Lの水が浴槽のフロアダプタから出てきます。(自動停止)



途中で止めるときは、もう一度  を押します。

【お知らせ】

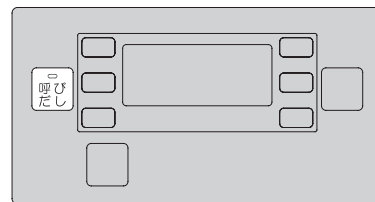
- ぬる湯の開始直後は配管内の残水が出ますので、設定温度(水温)とは異なります。

呼びだしをする

フロントローラで操作します

■浴室から人を呼びだすときに使用します。

フロントローラ



呼びだし を押します。

ランプが点滅し、メインコントローラとフロントローラのブザーが鳴ります。(約10秒間)



※画面はフロントローラのみ表示します。

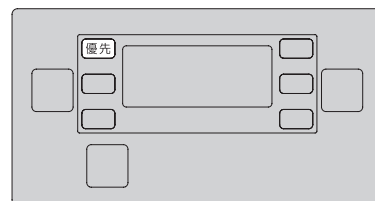
解除するときは、もう一度 **呼びだし** を押します。

チャイルドロックを設定する

フロントローラで操作します

- スイッチ操作を受付けないようにすることができます。
- お子様のいたずらや、誤操作を防ぎたいときに使用します。

フロントローラ



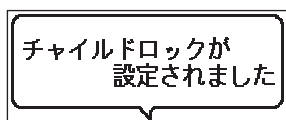
優先 を約3秒間押し続けます。

ブザーが鳴りチャイルドロックが設定されます。
チャイルドロックが設定されているときは、
メインコントローラ・フロントローラに **鍵** が点滅します。

メインコントローラの場合



フロントローラの場合



※文字ガイドによるお知らせは、
フロントローラのみで行います。

チャイルドロック中に **呼びだし** 以外のスイッチを押された場合は、フロントローラに下記文字ガイドが表示されます。



チャイルドロックを解除するときは、もう一度 **優先** を3秒間押し続けます。

【お知らせ】

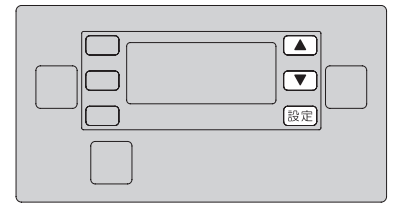
○チャイルドロックが設定されていても、自動湯はり・高温たし湯・たし湯・ぬる湯の解除は、受け付けます。

表示画面を設定する

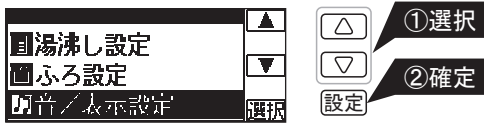
フロントローラで操作します

■コントローラの文字ガイド・バックライト・給湯バックライト・コントラストを設定します。

フロントローラ



1 設定 を押し、【音/表示設定】を選びます。



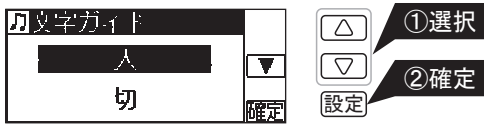
文字ガイド

■フロントローラの文字表示によるガイド機能を設定します。

2 【文字ガイド】を選びます。

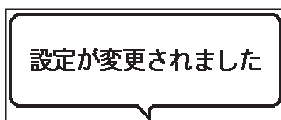


3 内容を選びます。



初期設定	入
選択範囲	入、切

4 設定が完了します。

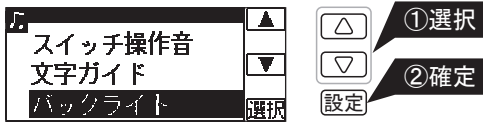


※文字ガイドを「切」にした場合、文字表示によるガイドは行いません。

バックライト・給湯バックライト

■フロントローラ液晶画面のバックライト(メインコントローラは表示)の点灯を設定します。

2 【バックライト】を選びます。

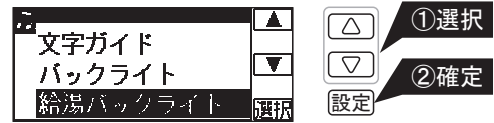


3 内容を選びます。



初期設定	1分自動消灯
選択範囲	1分自動消灯、5分自動消灯、常時点灯

2 【給湯バックライト】を選びます。

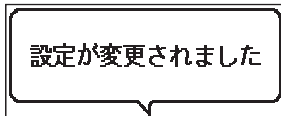


3 内容を選びます。



初期設定	入
選択範囲	入、切

4 設定が完了します。



【お知らせ】

●バックライト

・1分自動消灯・5分自動消灯:

バックライトが消灯しているときに を押すと、その動作は行わず、まずバックライトが点灯します。また、温水器を使用すると自動点灯し、使用をやめると設定時間後に自動消灯します。

・常時点灯: 常にバックライトが点灯します。

●給湯バックライト

入: 消灯時は、給湯により液晶画面のバックライトが自動点灯します。

切: 消灯時に給湯を行っても、自動点灯しません。

コントラスト

■フロントローラ液晶画面のコントラストを設定します。

2 【コントラスト】を選びます。

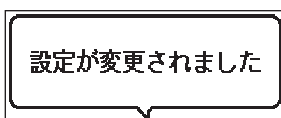


3 レベルを選びます。



初期設定	5
選択範囲	1~10 (1刻み)

4 設定が完了します。



【お知らせ】

○コントラストのレベルを上げると表示が濃くなります。

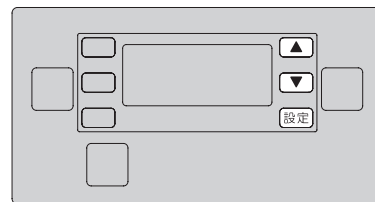
レベルを下げると表示が薄くなります。

使用湯量をチェックする

フロントローラで操作します

■ 今日、曜日別・月別の使用湯量を確認することができます。

フロントローラ



【お知らせ】

- タンク内のお湯の温度と量より算出しているため、目安の値となります。
- お湯を使用していない場合でもタンクからの放熱により、値が変化することがあります。
- 1日の使用湯量は午前3時00分から翌日の午前2時59分までの量です。
- コントローラの現在時刻(年・月・日)が正しく設定されていないと、各使用湯量は正しく表示されません。現在時刻については▶P14

1 設定 を押し、【使用湯量チェック】を選びます。



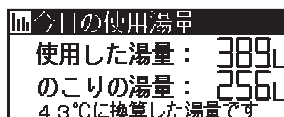
今日の使用湯量

■ 今日の使用湯量を43°Cに換算して表示します。

2 【今日の使用湯量】を選びます。



3 今日の使用湯量と残りの湯量が表示されます。



設定 を押しと終了します。

設定 を押さなくても1分後に終了します。

曜日別使用湯量・月別使用湯量

- 曜日別使用湯量は、7日前からの曜日別使用湯量を43°Cに換算して棒グラフで表示します。
- 月別使用湯量は、1年前からの月別使用湯量を43°Cに換算して棒グラフで表示します。

2 【曜日別使用湯量】または【月別使用湯量】を選びます。



3 2 で選択した曜日別または月別の使用湯量が表示されます。



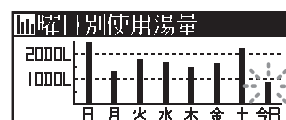
今日または今月の棒グラフは点滅します。

設定 を押しと終了します。

設定 を押さなくても1分後に終了します。

【お知らせ】

- 「曜日別使用量」の場合、使用湯量が1275L以上の曜日があるとグラフの目盛りが倍になります。
- 「月別使用量」の場合、使用湯量が26m³以上の月があるとグラフの目盛りが倍になります。



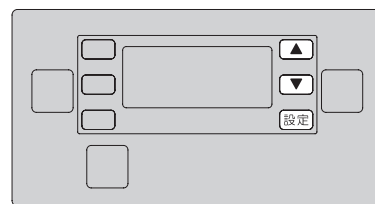
※画面は「曜日別使用湯量」の場合の例です。

スイッチ操作音を設定する

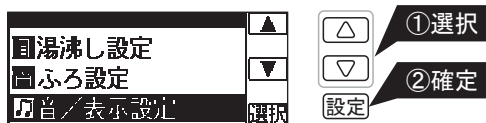
フロントローラで操作します

■スイッチ操作音の「入」「切」を設定をします。

フロントローラ



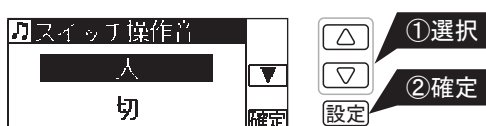
1 設定 を押し、【音/表示設定】を選びます。



2 【スイッチ操作音】を選びます。

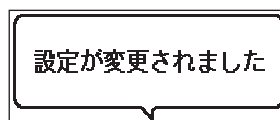


3 内容を選びます。



初期設定	入
選択範囲	入、切

4 設定が完了します。



設定を元に戻す

フロントローラで操作します

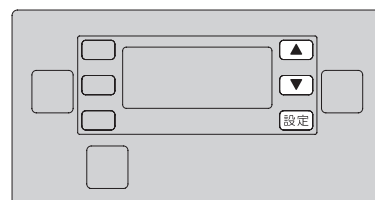
■設定を最初からやり直したいときに使用します。

■給湯温度や湯沸しモードなどの設定を初期設定に戻します。

ただし、現在時刻・電力制度・湯沸し学習は初期設定に戻りません。

- ・現在時刻については▶▶P14
- ・電力制度については▶▶P15、16
- ・湯沸し学習クリアについては▶▶P35

フロントローラ



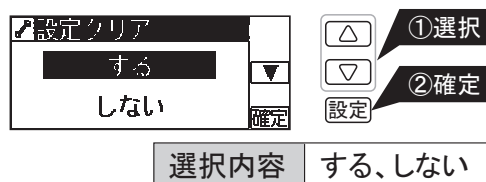
1 設定 を押し、【その他設定】を選びます。



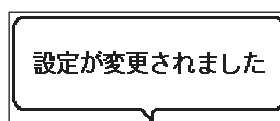
2 【設定クリア】を選びます。



3 【する】を選びます。



4 設定が完了します。

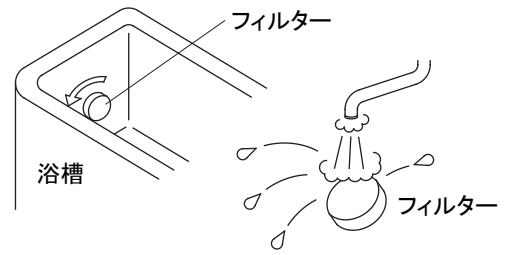


日常のお手入れ

長く快適にご使用いただくためには、日頃のお手入れが必要です。
安全にお手入れしていただくために、ゴム手袋などの着用をおすすめします。

フロアダプタの清掃(日常)

1. フィルターを左に回してはずし、水洗いをします。
(指などをけがしないように注意してください。)
2. 元通りに取り付けます。
(取り付けがゆるいと故障の原因になります。)



配管の確認(日常)

配管の保温材破損や水漏れなどがいないか確認します。
マンションなどの中・高層住宅で水漏れが起きた場合、階下に被害を及ぼすことがあります。

コントローラ表面の掃除(日常)

表面が汚れたときは、水に濡らしたやわらかな布をかたく絞り、軽くふき取ってください。

ご注意 洗剤およびシンナー、ベンジンなどは使わないでください。



■コントローラに水をかけない
メインコントローラは防水タイプではありません。
フロコントローラは防水タイプですが、シャワーなどで直接水をかけないでください。
故障の原因になります。

現在時刻の確認(1か月に1回)

現在時刻がずれていると、電気料金が高くなる場合があります。
時刻がずれている場合は、合わせなおしてください。現在時刻については▶P14

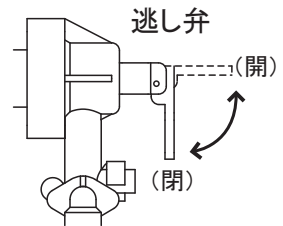
逃し弁の確認(1年に2~3回)



警告

- 逃し弁点検時は、内部の配管・逃し弁の排水管に手を触れないやけどの原因になります。
- 排水時やおたすけコック使用時は、熱湯が出ることもあるのでお湯に触れないやけどの原因になります。

1. 湯沸しをしていないとき(フロコントローラに「湯沸中」や「湯増中」などの表示がないとき)に、膨張水排水口から水(お湯)が出ていないことを確認します。
2. 逃し弁操作部のカバーを開け、逃し弁のレバーを上げ「開」にして膨張水排水口から水(お湯)が出ることを確認します。
3. レバーを下げ「閉」にして排水が止まることを確認します。



漏電しゃ断器の動作確認(1年に2~3回)

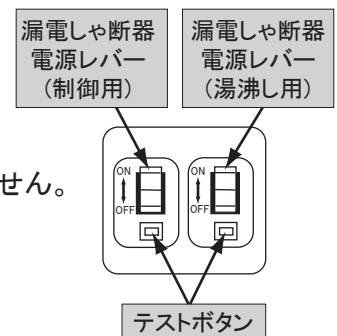


警告

- 漏電しゃ断器は、濡れた手で操作しない感電の原因になります。
- 漏電しゃ断器の動作を確認する漏電しゃ断器が故障のまま使用すると漏電時に感電の原因になります。

漏電しゃ断器の点検は電源供給中に行ってください。停電中は動作確認できません。

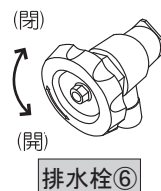
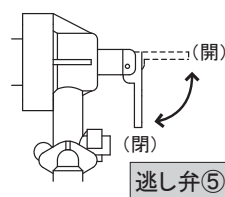
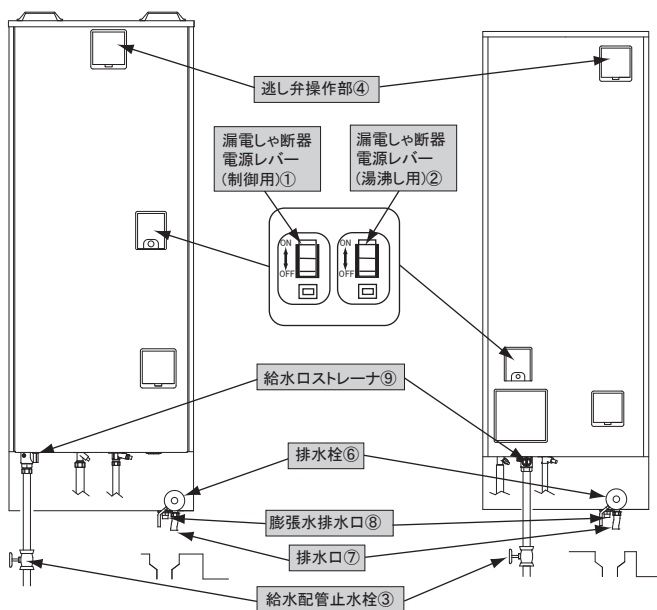
1. 漏電しゃ断器のテストボタンを押します。
電源レバーが自動的に「OFF(切)」になれば正常です。
2. 電源レバーを「ON(入)」に戻します。
※制御用と湯沸し用のそれぞれを確認してください。



●EM-2035KKU-SA、EM-2035KU-SA、
EM-3735KU-SA、EM-4635KU-SAの場合

●EM-3035KU-SAの場合

※機種により若干形状が異なります。



ご注意
タンクの熱湯が排水されると、排水栓のハンドル以外の部分が熱くなります。やけどに注意してください。

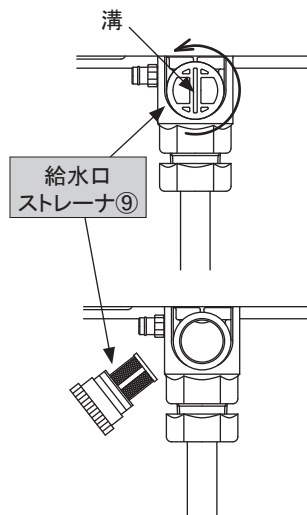
タンク内の清掃(1年に2~3回)

警告	<p>■漏電しゃ断器は、濡れた手で操作しない感電の原因になります。</p>	<p>■逃し弁点検時は、内部の配管・逃し弁の排水管に手を触れないやけどの原因になります。</p>
	<p>■排水時やおたすけコック使用時は、熱湯が出るかもしれないやけどの原因になります。</p>	
注意	<p>■タンクの熱湯は直接排水しないやけどや排水管を傷めることがあります。お湯を使い切ってから排水してください。</p>	<p>■タンクを満水にしてから電源を入れる故障の原因になります。</p>

1. 温水器の漏電しゃ断器電源レバー①②を「OFF(切)」にします。
2. 給水配管止水栓③を閉じます。
3. 逃し弁操作部④のカバーを開け、逃し弁⑤のレバーを上げます。(「開」にします。)
4. 排水栓⑥を2分程度開け、排水口⑦からタンク下部にたまった汚れを流し出します。
5. 排水がきれいになったら排水栓⑥を閉じます。
6. 給水配管止水栓③を開け、膨張水排水口⑧から水が勢いよく出てきたら、逃し弁⑤のレバーを戻します。(「閉」にします。)
7. 漏電しゃ断器電源レバー①②を「ON(入)」にします。

給水ロストレーナの清掃(1年に1回)

1. 温水器の漏電しゃ断器電源レバー①②を「OFF(切)」にします。
2. 給水配管止水栓③を閉じます。
3. 逃し弁操作部④のカバーを開け、逃し弁⑤のレバーを上げます。(「開」にします。)
4. 膨張水排水口⑧より水が連続して出ていないことを確認します。(水が連続して出続ける場合は、作業を中止してください。給水配管止水栓③が故障しているおそれがありますので、販売店にご相談ください。)
5. 給水ロストレーナ⑨の溝にコインなどを差し入れ、左に回して取り外します。
6. 給水ロストレーナ⑨の網を水で洗い流してください。
7. 給水ロストレーナ⑨を取り付け、確実に締めつけてください。
8. 給水配管止水栓③を開け、膨張水排水口⑧から水が勢いよく出てきたら、逃し弁⑤のレバーを戻します。(「閉」にします。)
9. 漏電しゃ断器電源レバー①②を「ON(入)」にします。



メンテナンス

定期点検のおすすめ（有料）

■ 温水器を長年にわたり安心して快適にご使用いただくためには、3年に1度専門技術者による定期点検（有料）を行ってください。定期点検を怠ると、家屋や家財などの損害に結びつく場合があります。

- ・定期点検整備は、温水器本体・機能部品・消耗部品などの点検・交換・清掃を行います。
- ・給水用具（逆流防止装置）に関しては公益社団法人日本水道協会発行の維持管理指針に基づいて点検してください。時期は3年に1回程度をおすすめします。
- ・逃し弁・減圧弁・湯はり弁などは、設置条件・使用条件・特殊環境によっては劣化しやすい消耗部品であり、定期的な点検が必要です。
- ・長年にわたり（10年程度）使用されている場合は、毎年「定期点検」をお受けください。
- ・補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後7年です。長年使用されている場合、部品によってはご用意できない場合がありますので、ご容赦願います。
- ・定期点検整備のお申し込みやお問い合わせは、お買い求めの販売店にご連絡ください。

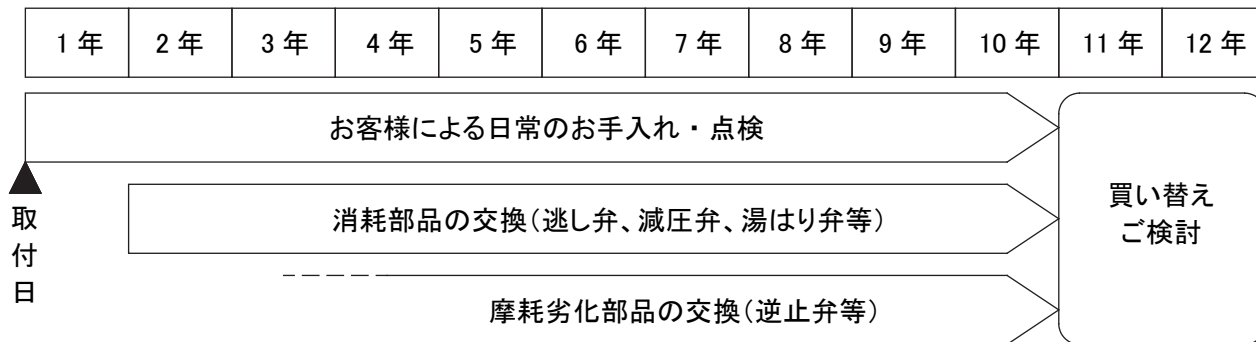
定期点検整備の主な内容

項目	内容
据付状態の点検	配管接続部の水漏れ確認、電気絶縁チェック、配管保温材の確認、設置面の確認
機能部品の点検	逃し弁の水漏れ確認、減圧弁の確認、給水用具（逆流防止装置）の確認、電気部品（配線・導通）動作確認、その他消耗部品の確認
清掃・整備	タンク下部のスケール沈殿物の排出、ストレーナ（フィルター）の清掃、機能部品の清掃

定期的な部品交換について

消耗部品及び摩耗劣化部品は、水質などの使用環境や使用状況によって変わりますが、経年劣化により、動作不良や水漏れする可能性がありますので、定期的に交換してください。（有料）
 消耗部品及び摩耗劣化部品の点検の結果、部品交換が必要なものは有料で、部品交換致します。
 部品交換に要する費用はお客様にご負担いただきます。

使用年数



メンテナンス

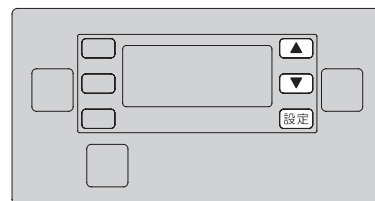
部品名	交換時期の目安	交換理由
逃し弁	3～5年	水質などの使用環境や使用状況によって変わりますが、長期間ご使用いただくことにより、経年劣化やスケールの付着による動作不良や水漏れを起こすことがあります。水漏れが起きた場合、大きな被害につながる場合があります。部品の交換は、当社の純正部品をご使用ください。
減圧弁		
湯はり弁		
パッキン類		
ホース類		
その他弁関係		

湯沸し学習をクリアする

フロントローラで操作します

- この温水器は、お湯の使用量を学習します。湯沸しモードが「おまかせ」の場合、お湯の使用状況に合わせて湯沸しを行います。湯沸しモードについては▶▶P17
- 家族構成が変わるなどにより、お湯の使用量が急に増えて湯量が不足する場合は、学習した使用量をクリアし、再学習を行ってください。

フロントローラ



1 設定 を押し、【その他設定】を選びます。



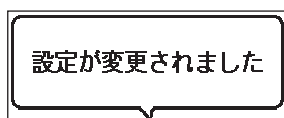
2 【湯沸し学習クリア】を選びます。



3 【する】を選びます。



4 設定が完了します。



【お知らせ】

- 湯沸しモードが「おまかせ」の場合、湯沸し学習クリア後、3日間は最高湯温(約88°C)で湯沸しして使用湯量を学習します。
- 湯沸し学習をクリアすると、使用湯量チェックの、今日の使用湯量および曜日別使用湯量のデータがリセットされます。使用湯量チェックについては▶▶P30

こんなときは

おたすけコックを使うとき

■ 温水器の内部に、おたすけコックがあります。

■ 万一の非常時にはおたすけコックからタンクの水(湯)を出して使用することができます。

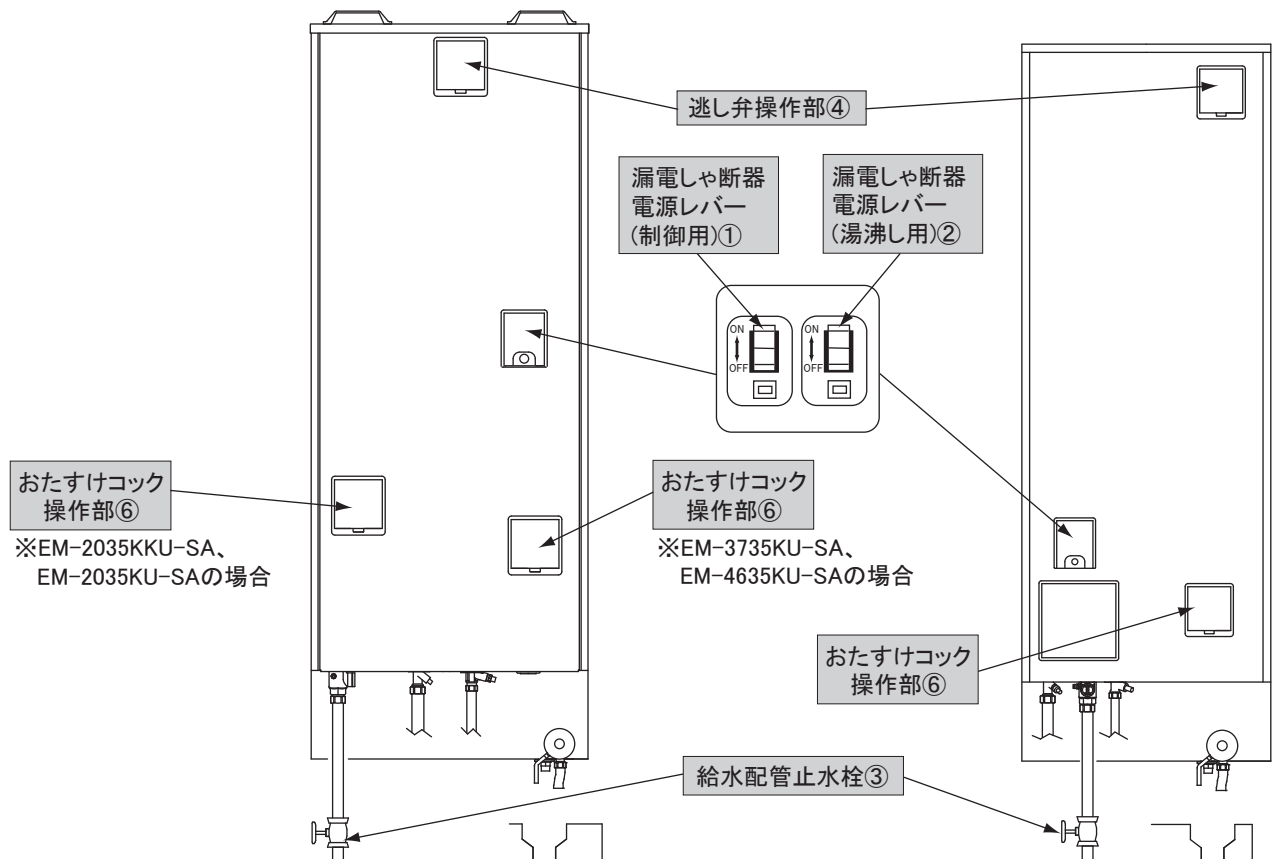


警告

■ おたすけコックは、タンクの水(湯)が下がってから使用する
取水時に熱湯が出たり、ホースが熱くなるなど、やけどの原因になります。

● EM-2035KKU-SA、EM-2035KU-SA、EM-3735KU-SA、
EM-4635KU-SAの場合 ※機種により若干形状が異なります。

● EM-3035KU-SAの場合



1 漏水しゃ断器電源レバー①②を「OFF(切)」にします。

2 給水配管止水栓③を閉めます。

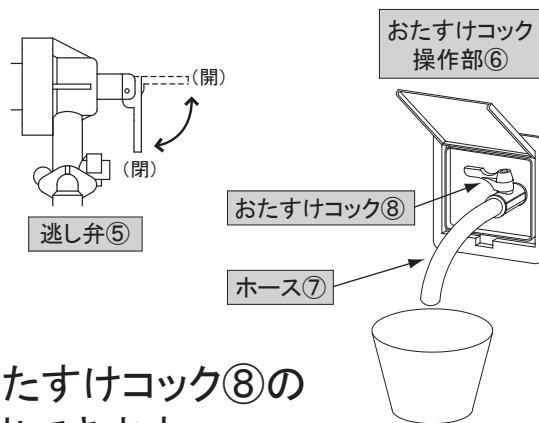
3 逃し弁操作部④のカバーを開けて、
逃し弁⑤のレバーを上げ「開」にします。

4 おたすけコック操作部⑥のカバーを
開けて、ホース⑦を引き出します。

5 ホース⑦の下にバケツなどを準備し、おたすけコック⑧の
レバーを開けます。タンク内の水(湯)が出てきます。

6 使用後は、おたすけコック⑧を閉め、ホース⑦から水(湯)が
出ていないことを確認してからホース⑦を戻してください。

7 おたすけコック操作部⑥のカバーを閉じてください。



こんなときは

【お知らせ】

○ 温水器を再使用するときは▶▶▶ P12

停電・断水・水道工事のときは



注意

■停電時や停電復帰後にお湯を使用するときは、必ず湯温を確かめてから使用する湯温が調整できず、高温のお湯が出ることもあるため、やけどの原因になります。

停電のとき

- ・停電中に給湯することはできますが、給湯温度を調節することができないため、設定した湯温にならず高温のお湯や水が出る場合があります。
- ・停電復帰後、コントローラの時刻を確認してください。

ご注意

- 時刻が設定されていないと、湯沸しできません。
- 時刻が正しく設定されていないと電気料金が割高になることがあります。現在時刻については▶▶P14

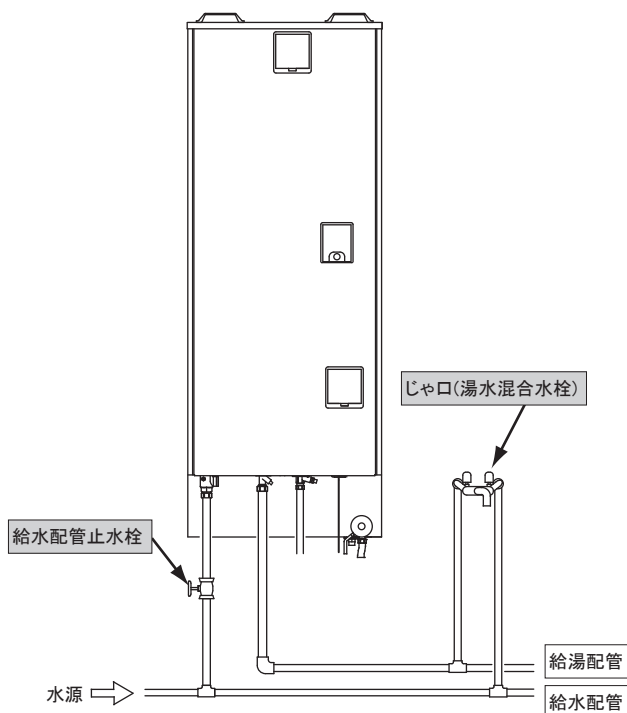
断水・水道工事のとき

- ・断水や水道工事のときは、給水配管止水栓を閉じてください。
- ・断水や水道工事終了後、じゃ口(湯水混合水栓)の水側を開けて、濁った水が出なくなったのを確認してから給水配管止水栓を開けてください。

ご注意

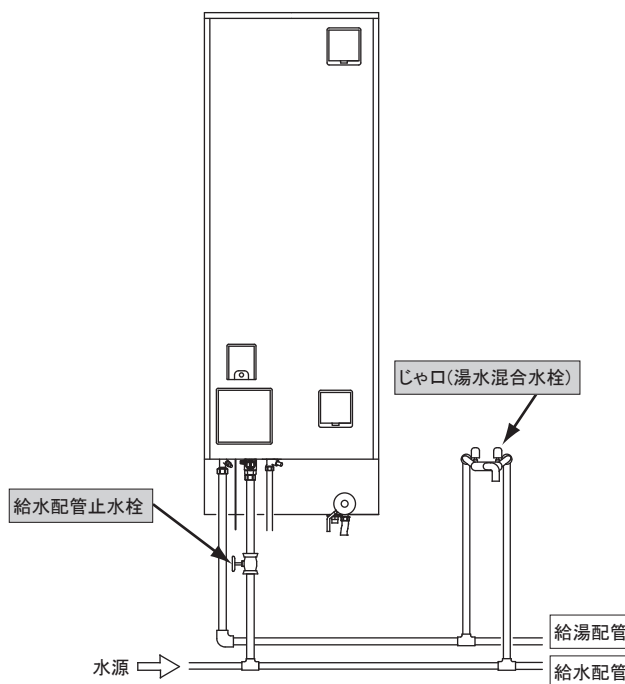
- 断水時や給水配管止水栓を閉じるとタンク内に圧力がかからず、エラーが表示されることがあります。エラー内容の確認および処置方法については▶▶P44
- 濁った水が温水器内に入ると、給水口ストレーナを詰まらせてお湯の出が悪くなったり、タンク内のお湯を濁らせてしまう場合があります。また、故障の原因になります。

●EM-2035KKU-SA、EM-2035KU-SA、EM-3735KU-SA、EM-4635KU-SAの場合



※機種により若干形状が異なります。

●EM-3035KU-SAの場合



※EM-3035KU-SAは、給湯配管と給水配管の接続位置が他とは異なります。

こんなときは

凍結のおそれがあるとき

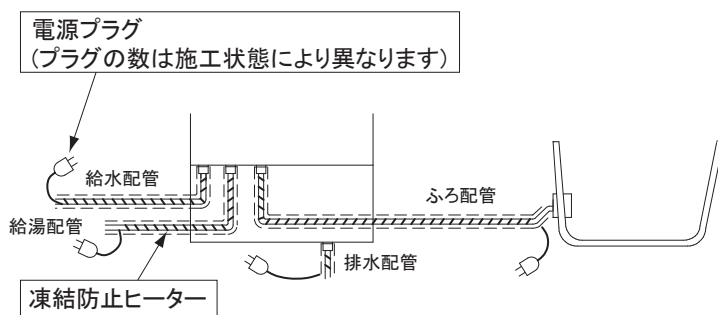
■冬期など、凍結のおそれがあるときは、凍結予防対策を行ってください。

⚠ 注意

■凍結予防対策の確認をする
凍結するとタンクや配管が破損して、
やけどや水漏れの原因になります。

凍結防止ヒーターを巻く方法

- ・冬期は寒冷地だけでなく、温暖な地域でも思わぬ寒波で凍結する恐れがあります。
- ・配管が凍結すると、温水器や配管が破損することがあります。
- ・凍結防止ヒーターが施工されている場合、凍結防止ヒーターによって凍結を予防します。寒冷時になる前にすべての凍結防止ヒーターの差し込みプラグをコンセントに差し込んでください。
- ・凍結しない季節はプラグをコンセントから抜いておいてください。
- ・凍結防止ヒーターが施工されているか不明な時は、お買い上げの据付工事店(販売店)へご確認ください。



※EM-3035KU-SAは、給湯配管と給水配管の接続が図とは逆になります。


ご注意

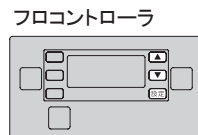
- 凍結のおそれがある場合は、
 - ・湯沸しモード(▶▶P17)を「切」にしないでください。
 - ・ウィークリー湯沸し(▶▶P19)や湯沸し停止日数(▶▶P20)の設定を「切」や「解除」にしてください。
- 配管に水がない状態では、凍結防止ヒーターに通電しないでください。

使用しないとき/水抜きするとき

フロントローラで操作します

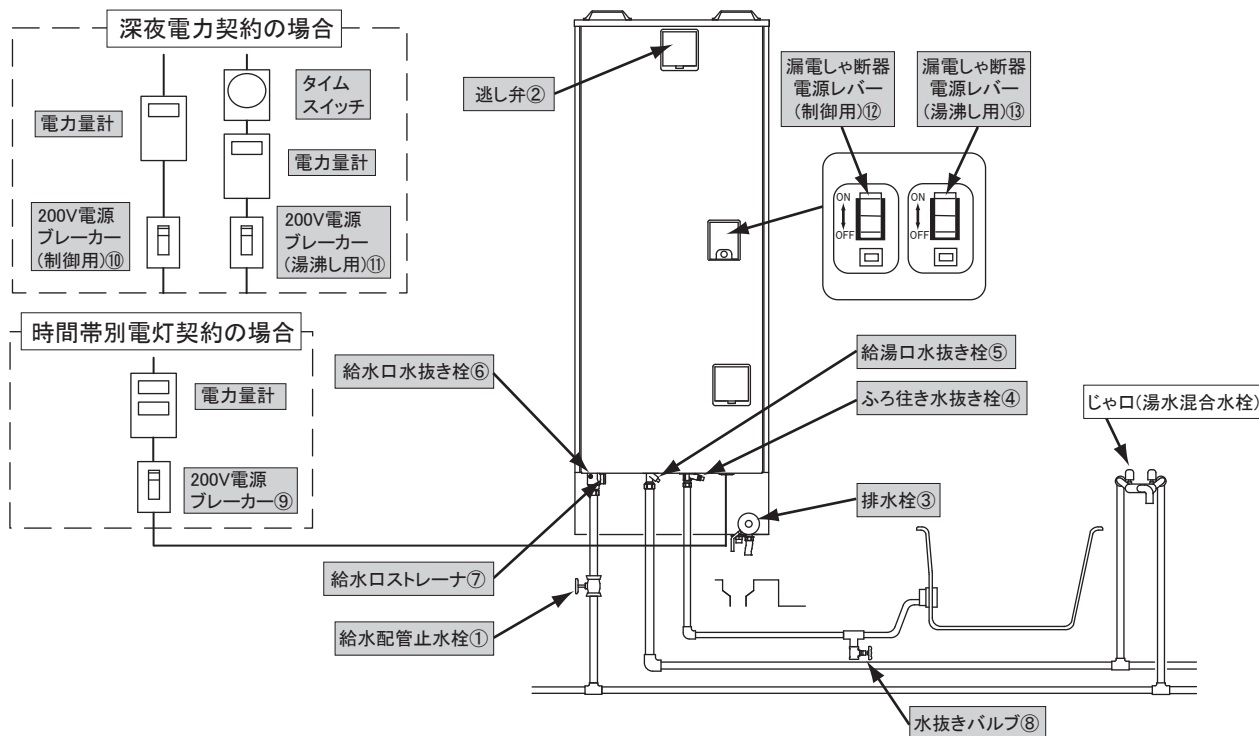
■長期間(1か月以上)使用しないときや、温水器の漏電しゃ断器や200V電源ブレーカーを「OFF(切)」にするときは、凍結によるタンクや配管の破損・水漏れ防止と、タンク内を清潔に保つために水抜きをしてください。

 警告	<p>■排水時やおたすけコック使用時は、熱湯が出ることもあるのでお湯に触れないやけどの原因になります。</p>
	<p>■逃し弁検時は、内部の配管・逃し弁の排水管に触れないやけどの原因になります。</p>
	<p>■漏電しゃ断器は、濡れた手で操作しない感電の原因になります。</p>

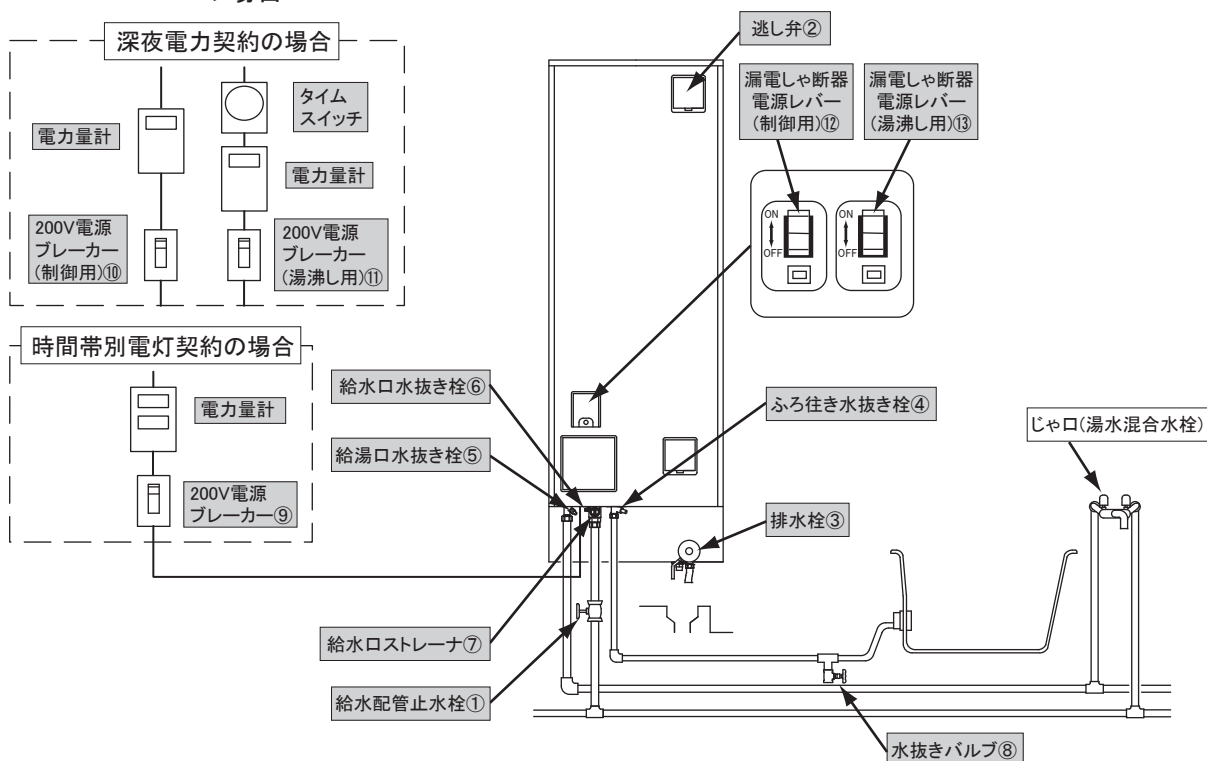


●EM-2035KKU-SA、EM-2035KU-SA、EM-3735KU-SA、EM-4635KU-SAの場合

※機種により若干形状が異なります。



●EM-3035KU-SAの場合



こんなときは

使用しないとき/水抜きするとき (前ページからの続き)

⚠ 注意

- 1か月以上使用しないときは、水抜きをする
凍結のおそれや水質が変化することがあります。1か月未満の使用しないときでも凍結のおそれがあるときは水抜きをしてください。
- タンクの熱湯は直接排水しない
やけどや排水管を傷めることがあります。お湯を使い切ってから排水してください。
- 凍結のおそれがあるとき、漏電しゃ断器の電源レバーを「OFF(切)」にする場合は、水抜きを確実にする
配管が凍結し、水漏れの原因になります。

長期不使用時 (温水器を1か月以上使用しないとき)

ご注意

- 熱いお湯を排水すると排水管を損傷するおそれがありますので、じゃ口(湯水混合水栓)を開き、お湯が出なくなるまで(コントロールに「お湯がありません」と表示されるまで)お湯を出してから水抜きを行ってください。お湯を出した後は、じゃ口(湯水混合水栓)を閉じてください。
- 浴槽に水(湯)が残っている場合には空にしてください。残水があると水抜きはできません。

【お知らせ】

○当日、お湯を使用する予定がない場合は、前日に湯沸し停止日数を「2日」に設定しておくことをおすすめします。
湯沸し停止日数については▶P20

1 設定 を押し、【その他設定】を選びます。



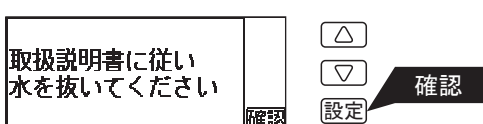
2 【水抜きモード】を選びます。



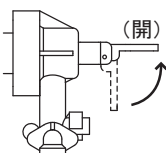
3 【入】を選びます。



4 内容を読み 設定 を押します。

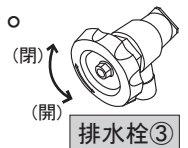


5 給水配管止水栓①を閉じてから、逃し弁②のレバーを上げ「開」にします。



6 排水栓③を開きます。

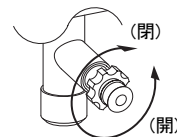
タンクの容量によって異なりますが、排水するのに1時間ほどかかります。



7 タンクの排水が終わったら、以下のものから水抜きをします。

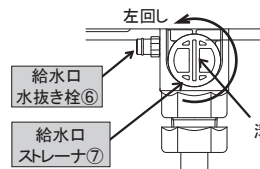
1. 水抜き栓(④～⑥)を開けます。
※水抜き栓は1周程度回して開けます。

- ・ふろ行き水抜き栓④
- ・給湯口水抜き栓⑤
- ・給水口水抜き栓⑥

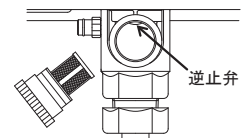


※取り付け位置、形状は機種や場所によって異なります。

2. 給水口ストレーナ⑦をはずし、逆止弁を押し上げます。



給水口ストレーナ⑦はコインなどを溝に差し入れ左に回して取りはずします。



給水口水抜き栓⑥、給水口ストレーナ⑦部からの水が止まった後、逆止弁を水が出なくなるまで押し上げ続けてください。
※逆止弁は口元から約3cm奥の上部にあります。

※一部機種は、右側から見た図になります。

必要に応じて洗面器などで水を受けてください。
ふろ配管に水抜きバルブ⑧が設けられている場合は、開けて配管内の水抜きを行ってください。

※次ページに続きます

8 内容を読み **設定** を押します。

水がすべて抜けたことを確認してください

△
▽
設定

確認

水抜きモード運転が始まります。
水抜きモード運転は30分ほどで終わります。

水抜きモード運転中
※約30分かかります

9 水抜きモード運転終了後、すべての水抜き栓・ストレーナ・水抜きバルブ・排水栓を閉じ、**設定** を押します。

水抜き栓を閉じてください

△
▽
設定

確認

10 200V電源ブレーカー⑨(または⑩と⑪)と漏電しゃ断器電源レバー⑫と⑬を「OFF(切)」にします。

水抜き完了
電源ブレーカーと
漏電しゃ断器を「切」
にしてください

再びご使用になるときは ▶▶ P12 ご使用前の準備

【お知らせ】

○ 5 で、給水配管止水栓①が閉じられていないと、右の画面が表示されます。

タンクの排水がされず、水抜きができませんので、**設定** を押し、最初からやり直してください。

タンクの水を抜いて
再度行ってください

短期不使用時 (温水器を1か月未満で使用しないとき)

ご注意

■凍結のおそれがあるときは、1か月未満の使用しないときでも「長期不使用時」の項に従ってください。▶▶ P40

1 200V電源ブレーカー⑨(または⑩と⑪)と漏電しゃ断器電源レバー⑫と⑬を「OFF(切)」にします。

2 給水配管止水栓①を閉じます。

再びご使用になるときは

1 給水配管止水栓①を開けます。

2 200V電源ブレーカー⑨(または⑩と⑪)と漏電しゃ断器電源レバー⑫と⑬を「ON(入)」にします。

事業所設置の際の規定事項

事業者様へのご案内

「労働安全衛生法施行令」改正について

1998年12月、「労働安全衛生法施行令」が改正され電気温水器のタンク内圧が従来の「100kPa以下」から「200kPa以下」へと緩和され、高圧力型電気温水器の製造販売が認可されました。

労働安全衛生法施行令の規定において、従来の電気温水器は「簡易ボイラー」に区分されますが、高圧力型電気温水器は「小型ボイラー」に区分されます。

簡易ボイラー：事業所、一般家庭に設置できます。

設置する際には、労働基準監督署への設置届け不要・定期自主検査の義務もありません。

小型ボイラー：労働安全衛生法施行令の改正により、小型ボイラーの対象範囲のうち電熱面積40kW以下、水頭圧100kPaを超え200kPa以下の給湯器を一般家庭に設置する場合は、簡易ボイラー同様設置届け、定期自主検査の義務はありません。なお、日常のお手入れは必要です。

事業所に設置する際には、労働基準監督署への設置届けが必要になり、定期自主検査、特別教育、事故報告も必要になります。

・取扱説明書記載対象機種各：EM-2035KKU-SA EM-2035KU-SA EM-3035KU-SA EM-3735KU-SA EM-4635KU-SA

※ 事業所とは広く家庭用以外の用途で使用される場所を指します。ただし、同居の親族のみが使用する事業所は適用からはずれません。

安全にお使いいただくために、必ずお読みになってから次の4つの項目を実施してください。

なお、届出は事業者様が行うことになっています。

●設置報告

事業者様は高圧力型電気温水器を設置するとき、所轄労働基準監督署長に設置報告書を提出することが義務づけられています。

●定期自主検査

事業者様は高圧力型電気温水器の取扱いの業務に労働者をつかせるときは、安全のために定期自主検査を実施することが義務づけられています。

●特別教育

事業者様は高圧力型電気温水器の取扱いの業務に労働者をつかせるときは、安全のために特別教育を実施することが義務づけられています。

●事故報告

高圧力型電気温水器の事故等が発生したとき、事業者様は事故報告書を所轄労働基準監督署長に提出することが義務づけられています。

事業所設置の際の規定事項

●設置報告(適用法令→ボイラー及び圧力容器安全規則第91条)

小型温水ボイラーを設置したときは、設置場所付近の状況や当該ボイラーが構造規格に適合しているかどうかを確認する必要がありますので事業者様は、小型ボイラー設置報告書に構造図※¹及び小型ボイラー明細書※¹並びに小型ボイラーの設置場所の周囲の状況を示す図面※²を添えて、所轄労働基準監督署長に提出してください。

小型ボイラーを同一事業場内で移転した場合には、新たな「設置」があったものとみなされ、小型ボイラー設置報告書の提出が必要になります。

※¹ 同梱されている明細書・構造図を使用して設置届けを行ってください。

※² 事業所内での小型温水ボイラーの設置位置を記載した地図を書いてください。

●定期自主検査(適用法令→ボイラー及び圧力容器安全規則第94条)

事業者様は小型温水ボイラーの使用を開始した後、1年ごとに1回、定期的に右記の項目について自主検査を行ってください。

検査方法の詳細は、取扱説明書の「日常のお手入れ」(P32)を参照してください。

なお、自主検査を行った後は、検査結果を記録用紙に記入し、3年間保存してください。

本体	・製品本体からの水漏れの有無 ・逃し弁の動作状況および漏れの有無 ・漏電しゃ断器の動作状況 ・タンクの手入れ
配管	・損傷と漏れの有無

●特別教育(適用法令→ボイラー及び圧力容器安全規則第92条)

事業者様は小型温水ボイラーの取扱いの業務に労働者をつかせるときは、当該労働者に対し、安全のための特別の教育を行ってください。

事業者様は、特別教育を行ったときは、当該特別教育の受講者、科目等の記録を作成して、これを3年間保存してください。

なお特別教育の科目の全部又は一部について十分な知識及び技能を有していると認められる労働者は、当該科目についての特別教育を省略することができます。

取扱説明書(本紙)を使用して、製品の取扱い説明を行ってください。

特別教育の科目
① ボイラーの構造に関する知識
② ボイラーの付属品に関する知識
③ 関係法令
④ 小型ボイラーの運転及び保守
⑤ 小型ボイラーの点検

●事故報告(適用法令→労働安全衛生規則第96条)

事業者様は、小型ボイラーの破裂の事故などが発生したときは遅滞なく、様式第22号による報告書を所轄労働基準監督署長に提出してください。

仕様

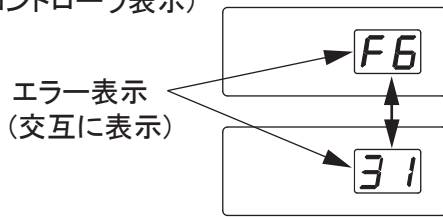
型式 (機種名)		高圧力型電気温水器			
		EM-2035KKU-SA EM-2035KU-SA	EM-3035KU-SA	EM-3735KU-SA	EM-4635KU-SA
適用電力制度		時間帯別電灯(通電制御型) / 深夜電力8時間(通電制御型)			
タンク容量		200L	300L	370L	460L
非常用有効貯水量		155L	210L	275L	365L
定格	電源	時間帯別電灯契約: 単相200V 50/60Hz (湯沸し用・制御用共) 深夜電力契約: 単相200V 50/60Hz (湯沸し用) 単相200V 50/60Hz (制御用)			
	最大消費電力	2.435kW	3.435kW	4.435kW	5.435kW
	ヒーター消費電力	2.4kW	3.4kW	4.4kW	5.4kW
	制御用消費電力	19W ~ 待機時 3W			
	凍結防止ヒーター消費電力	16W			
外形寸法	高さ	1840mm	1826mm	1860mm	2165mm
	幅	500mm	600mm	630mm	630mm
	奥行き	580mm	610mm	730mm	730mm
設置場所		屋外・屋内兼用型			
質量(満水時)		55kg (255kg)	63kg (363kg)	70kg (440kg)	78kg (538kg)
給水方式		水道直結(減圧弁内蔵)			
最高使用圧力		0.17MPa			
接続口径	給水接続	R3/4 ねじ(20A)			
	給湯接続	R3/4 ねじ(20A)			
	ふろ接続口	R1/2 ねじ(15A)			
	排水接続口	R1/2 ねじ(15A)			
	膨張水排水口	R3/4 ねじ(20A)			
	安全弁排水口	φ10 ホース口			
浴槽設置範囲		階上湯はり: 本体設置面より浴槽あふれ縁まで4m以内 階下湯はり: 本体設置面よりフロアダブタ位置まで4m以内			
温水器沸き上げ温度		高(88℃) 中(80℃) 低(70℃) おまかせ(70~88℃)			
給湯機能	給湯温度設定	水温 / 30℃ / 35~50℃(1℃刻み) / 55℃ / 60℃			
	給湯検知最小流量	2 L/min			
ふろ機能	湯はり量	100~500L(20L刻み)			
	湯はり温度	水温 / 35~48℃(1℃刻み)			
	高温たし湯	約20L(60℃以下)			
	たし湯	約20L(設定温度)			
	ぬる湯	約10L(水温)			
コントローラ		<ul style="list-style-type: none"> ・コントローラセット EMSA-CS3 (メインコントローラ: EMCS-7 フロントローラ: EBCS-7) ・コントローラセット EMSA-CS3(M) (メインコントローラ: EMCS-8 フロントローラ: EBCS-8) のいずれか。			

コントローラにエラーが表示されたとき

■コントローラにエラーが表示された場合は、下記の処置方法に従って処置してください。

<エラー表示例>

(メインコントローラ表示)



(フロコントローラ表示)



■おしらせ表示

下記に従って処置しても、再び表示したり不具合がある場合は、お買上げの販売店にご連絡ください。

エラー表示	内容 (原因)	処置方法	エラー表示の解除方法
E954	空だき情報(タンクに水がない)	満水を確認してください。	漏電しゃ断器の電源レバーの「OFF(切)」後、「ON(入)」操作で解除
E971	タンク圧力低下	給水配管止水栓が開いているか、断水していないか確認してください。	正常復帰時に自動解除
E981	湯沸し用電源の異常 (電源が供給されない)	200V電源ブレーカー、漏電しゃ断器が「ON(入)」になっているか確認してください。	正常復帰時に自動解除
F631	給水配管止水栓が閉じているか、断水している可能性があります。	給水配管止水栓が開いていること、断水が解除されていることを確認してください。	自動湯はりなどのランプが点滅しているスイッチを押し解除します。
	給水ロストレーナが目詰まりしている可能性があります。	給水ロストレーナを掃除してください。 ▶▶ P33	
	配管が凍結している可能性があります。	解凍されるまでお待ちください。エラーが消えないときは販売店にご連絡ください。	

■その他のエラー表示(下記の処置をして、販売店に連絡してください。)

エラー表示	内容	処置方法
E*** F*** U***	温水器の点検が必要です。	200V電源ブレーカーを切り(凍結のおそれがある場合は、200V電源ブレーカーと温水器の漏電しゃ断器(制御用)を切らずに漏電しゃ断器(湯沸し用)のみを切り)、給水配管止水栓を閉じてからお買上げの販売店にご連絡ください。その際は、製品名・品番・症状・エラー表示内容をあわせて連絡ください。

※「***」には、数字が表示されます。

故障かな？と思ったら

■ 次のような症状が出ている場合には、温水器の故障でない場合があります。
修理をご依頼される前に、以下の点をご確認ください。

温水器全般

こんなときは	確認内容と処置
膨張水排水口からお湯(水)が出ている	<ul style="list-style-type: none"> ・湯沸し中ではありませんか？ ⇒湯沸し中に温水器の膨張水排水口よりお湯(水)が出るのは故障ではありません。タンク内の水がお湯になるときの膨張水が排出されます。一晩で約6～15L程排水されます。(タンク容量により異なります。) ・湯沸し中以外にお湯(水)が出ている場合は、逃し弁の確認を行ってください。▶▶ P32 お湯(水)が止まらないときは、販売店にご相談ください。
湯沸ししない	<ul style="list-style-type: none"> ・200V電源ブレーカーまたは温水器の漏電しゃ断器が「OFF(切)」になっていませんか？ ⇒「OFF(切)」になっているときは、「ON(入)」にしてください。▶▶ P12、13 ※2、3度続く場合は故障のおそれがありますので、販売店にご相談ください。 ・湯沸しモード「切」、湯沸し停止日数、ウィークリー湯沸しが設定されていませんか？ ⇒設定を確認してください。(湯沸しモード▶▶ P17、湯沸し停止日数▶▶ P20、ウィークリー湯沸し▶▶ P19) ・コントローラの現在時刻は設定されていますか？(合っていますか？) ⇒現在時刻が設定されていない場合やずれている場合は、正しく設定してください。▶▶ P14 ・夜間時間開始時に残湯がある場合や、夜間の湯沸し目標湯量が少ない場合は、自動的に湯沸し開始時刻を遅らせて、夜間時間帯終了時に沸き上がるようにします。(ピークシフト機能)
お湯が不足する	<ul style="list-style-type: none"> ・湯沸しモードが「おまかせ」または「中」や「低」になっていませんか？ ⇒湯沸しモードを「高」に設定してください。▶▶ P17 家族が増えたなど恒久的に使用量が増えることが予想され「おまかせ」でご使用する場合は、湯沸し学習クリアを行ってください。▶▶ P35 ・普段より多くお湯を使用していませんか？ ・タンクの給水温度(水温)が低くありませんか？ ・前日の夜間時間帯にお湯を使用していませんか？ ⇒翌日までお待ちください。または、時間帯別電灯で契約されている場合は、沸増しを行ってください。▶▶ P18 ・湯沸し中以外のときに、膨張水排水口からお湯(水)が流れていませんか？ ⇒逃し弁の確認を行ってください。▶▶ P32 お湯(水)が止まらないときは、販売店にご相談ください。 ・配管などから水が漏れていませんか？ ⇒販売店にご相談ください。
ウィークリー湯沸しを設定しているのに湯沸しする	<ul style="list-style-type: none"> ・コントローラの現在時刻(年・月・日含む)は合っていますか？ ⇒現在時刻(年・月・日含む)がずれている場合は、正しく設定してください。▶▶ P14

給湯

こんなときは	確認内容と処置
給湯温度が安定しない	<ul style="list-style-type: none"> ・給湯の出湯、停止を繰り返し行っていませんか？ ⇒給湯開始直後は、出湯温度が安定しないことがあります。 ・給湯中に湯はり、たし湯、高温たし湯、ぬる湯を行っていませんか？ ⇒湯はり関連動作と同時使用した場合、一時的に圧力のバランスが崩れ、出湯温度が安定しないことがあります。
給湯温度が変更できない	<ul style="list-style-type: none"> ・コントローラに「優先」表示がされていますか？ ⇒「優先」が表示されているコントローラのみ、給湯温度を変更できます。▶▶ P21
お湯が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ・断水していませんか？ ⇒最寄りの水道局にお問い合わせください。(断水が解除されるまでお待ちください。)
お湯の出が悪い	<ul style="list-style-type: none"> ・給水配管止水栓が閉じていませんか？ ⇒給水配管止水栓を開けてください。▶▶ P12、13 ・配管が凍結していませんか？ ⇒解凍されるまでお待ちください。復帰しない場合は販売店にご相談ください。 ・給湯を2か所以上同時に使用したり、給湯と湯はり動作を同時に行っていませんか？ ⇒複数同時に使用するとお湯の勢いは弱くなります。 ・サーモスタット式湯水混合栓を使用していませんか？ ⇒サーモスタット式湯水混合栓を使用するときは、コントローラの給湯温度を使用するお湯の温度よりも高く設定していただくことでお湯の出が改善する場合があります。▶▶ P21 ・給水口ストレーナが目詰まりしていませんか？ ⇒給水口ストレーナの清掃をしてください。▶▶ P33

こんなときは

故障かな？と思ったら（前ページからの続き）

給湯（続き）

こんなときは	確認内容と処置
お湯がぬるい 水が出る	<ul style="list-style-type: none"> 画面に「お湯がありません」と表示されていませんか？ ⇒残湯が残っていない場合や、タンクのお湯の温度が低い場合は、設定温度のお湯を出すことができない場合があります。時間帯別契約の場合は必要に応じて沸増しを行ってください。▶▶ P18 サーモスタット式湯水混合栓を使用していませんか？ ⇒「お湯が出ない」「お湯の出が悪い」の欄を参照してください。▶▶ P45 配管が長いとき、放熱のため設定温度より低い温度のお湯が出る場合があります。
お湯から油が出る お湯が臭い	<ul style="list-style-type: none"> はじめてご使用のとき、お湯や水に油が浮くことがあります。これは、配管工事の際の油が残っているためで、約1週間くらい使用すると消えて正常になります。
お湯が白く濁って見える	<ul style="list-style-type: none"> 水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されるため、細かい気泡となって出てくる現象で、全くの無害です。
お湯に塩素系消毒液などを混ぜると黒く濁る	<ul style="list-style-type: none"> 温水器のヒーター表面にはニッケルメッキを施しています。水質によっては微量のニッケルがお湯に溶け、塩素系消毒液などと反応して、まれに黒く濁ることがあります。消毒液の取扱説明書をよく読んでお使いください。

ふろ

こんなときは	確認内容と処置
湯はりしない	<ul style="list-style-type: none"> 断水していませんか？ ・給水配管止水栓が閉じていませんか？ ・配管が凍結していませんか？ 給水口ストレーナが目詰まりしていませんか？ ⇒「お湯が出ない」「お湯の出が悪い」の欄を参照してください。▶▶ P45 画面に「お湯がありません」と表示されていませんか？ ⇒残湯が残っていない場合や、タンクのお湯の温度が低い場合は、湯はりを行うことができません。時間帯別契約の場合は必要に応じて沸増しを行ってください。▶▶ P18
湯はり時間が長い	<ul style="list-style-type: none"> 給水口ストレーナが目詰まりしていませんか？ ⇒「お湯が出ない」「お湯の出が悪い」の欄を参照してください。▶▶ P45 自動湯はり運転中に給湯を使用していませんか？ ⇒複数同時に使用するとお湯の勢いが弱くなり、湯はりに時間がかかる場合があります。
湯はり量が多い(少ない)、安定しない	<ul style="list-style-type: none"> 湯はり量の設定が多く(少なく)設定されていませんか？ ⇒湯はり量の設定を減らして(増やして)ください。▶▶ P23 浴槽に残り湯がある状態で湯はりしていませんか？ ⇒残り湯がある状態で自動湯はり運転を開始すると、残り湯の量の分、浴槽の水位が増えます。
浴槽の温度が高い	<ul style="list-style-type: none"> ふろ温度が高く設定されていませんか？ ⇒ふろ温度の設定を下げてください。▶▶ P23
浴槽の温度が低い	<ul style="list-style-type: none"> ふろ温度が低く設定されていませんか？ ⇒ふろ温度の設定を上げてください。▶▶ P23 ふろ配管や浴槽の放熱により、設定温度よりも低くなる場合があります。特に冬期は浴槽の温度が下がりやすいので、浴槽にふたをしたり、ふろ温度の設定を上げてください。▶▶ P23
浴槽の水が青く見える 浴槽などが青くなる	<ul style="list-style-type: none"> 光の波長の関係や、浴槽の色などによって浴槽の水が青く見えることがあります。また、銅配管から溶出したわずかな銅イオンにより浴槽や洗面部材などが青くなる場合がありますが、異常ではありません。

コントローラ

こんなときは	確認内容と処置
コントローラに何も表示されない	<ul style="list-style-type: none"> 200V電源ブレーカーまたは温水器の漏電しゃ断器が「OFF(切)」になっていませんか？ ⇒「OFF(切)」になっているときは、「ON(入)」にしてください。▶▶ P12、13 ※2、3度続く場合は故障のおそれがありますので、販売店にご相談ください。 停電していませんか？ ⇒停電が終わるまでお待ちください。
コントローラのバックライトが消える 勝手に点灯する	<ul style="list-style-type: none"> バックライトの設定が「1分自動消灯(初期設定)」、「5分自動消灯」になっていませんか？ ⇒常時バックライトを点灯させるときは、「常時点灯」に設定してください。▶▶ P29 給湯バックライトが「入」になっていませんか？ ⇒給湯時にバックライトを点灯させないようにするときは、「切」に設定してください。▶▶ P29
フロントコントローラの表示が薄い(濃い)	<ul style="list-style-type: none"> フロントコントローラのコントラストを設定してください。▶▶ P29

コントローラ (続き)

こんなときは	確認内容と処置
メインコントローラに「Lo」と表示される	・給湯設定温度が「水温」のとき、メインコントローラでは「Lo」と表示します。▶▶ P21
スイッチ操作音が出ない	・スイッチ操作音が「切」になっていませんか？ ⇒スイッチ操作音を「入」に設定してください。▶▶ P31
文字ガイドが表示されない	・文字ガイドが「切」になっていませんか？ ⇒文字ガイドを「入」に設定してください。▶▶ P28
使用湯量チェックで表示される使用湯量が実際の使用湯量と異なる。	・使用湯量は43℃換算で表示されます。▶▶ P30
お湯を使用していないのにのこり湯量／残湯表示が減る	・お湯を使用していない場合でも、タンクからの放熱により、のこり湯量や残湯表示は変化する場合があります。 ・湯沸し中以外のときに、膨張水排水口からお湯(水)が流れていませんか？ ⇒逃し弁の確認を行ってください。▶▶ P32 お湯(水)が止まらないときは、販売店にご相談ください。
「お湯がありません」がずっと表示される	・タンクの残湯がなくなると、「湯切れ注意」表示とともに「お湯がありません」と表示されます。 夜間湯沸しや沸増しなどにより、タンクの湯温が上がるまで表示は消えません。
スイッチ操作を受付けない	・チャイルドロックが設定されていませんか？ ⇒チャイルドロックを解除して操作してください▶▶ P27

アフターサービス

【サービス(点検・修理)を依頼される前に】

コントローラにエラーが表示されたとき(▶▶▶ P44)および故障かな?と思ったら(▶▶▶ P45~47)の項をもう一度ご確認ください。確認の上でそれでも不具合のある場合、あるいは不明な場合は、ご自分で修理なさらないで買い上げの販売店または下記フリーダイヤルへご連絡ください。

【保証について】

- ・本製品には保証書がついています。(別添)
- ・「保証書」は買い求めの販売店が、買い上げ日など所定事項を記入しますので、記載内容をご確認いただき、保証規定をよくお読みのうえ大切に保管してください。
- ・保証期間中は保証書の規定に従って、修理させていただきます。
- ・保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の内容をよくご確認ください。

保証期間は、買い上げ日より
本体:1年間、タンク:5年間です。

【補修用性能部品の保有期間について】

- ・この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後7年です。
- ・補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

【故障・修理の際の連絡先】

- ・保証期間経過後、修理を依頼されるときは、まず買い上げの販売店に相談してください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。
- ・アフターサービスのご依頼や不明な点のお問い合わせは、買い上げの販売店へご連絡ください。買い上げの販売店連絡先は、フロコントローラにて確認することができます。メニュー画面より「その他設定」を選び、「販売店連絡先」を選ぶと右記の画面がフロコントローラに表示されます。販売店連絡先は、登録されている場合のみ電話番号が表示されます。販売店連絡先が不明な場合は、下記WEBサイトまたはフリーダイヤルよりご連絡ください。

販売店連絡先
0000-000-000
タカラスタンダード修理受付
0120-557-910

登録されている場合

販売店連絡先
登録されていません
タカラスタンダード修理受付
0120-557-910

登録されていない場合

WEB 【タカラスタンダードお客さまサポートサイト】
<修理のご依頼> <よくあるご質問>
<https://www.takara-standard.co.jp/support/index.html>

お電話 0120-557-910

※PHS・携帯電話・IP電話等で一部通話ができない場合があります。

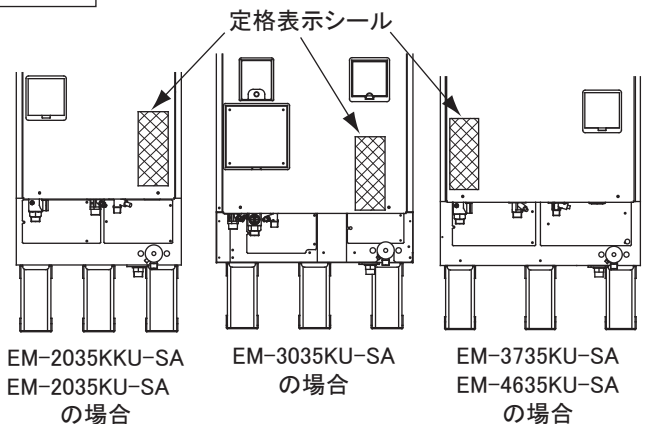
【修理を依頼される際のお願い】

アフターサービスをお申し付けの際は、次のことをお知らせください。

- (1) 製品名、品番、製造番号(定格表示シールに記載)
- (2) 異常の状況(できるだけ具体的に)
- (3) ご購入年月日
- (4) お名前、ご住所、お電話番号

【修理料金のしくみ】

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。	
技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する費用です。



※お客様の個人情報について

個人情報保護に関する法令を厳守し、個人情報保護に関する基本方針を定め、関係会社を含めた全社に徹底を図っております。詳細はタカラスタンダードホームページをご覧ください。

【廃棄について】

この製品を廃棄する場合は、必ず公的な許可を受けている処理業者にご依頼ください。

愛情点検 ※ 長年ご使用の電気温水器の点検を！

	<p>こんな症状はありませんか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設置場所が濡れている。 ・お湯がぬるい。 ・お湯が熱い。 ・湯沸し中以外に逃し弁から水が漏れる。 ・漏電しゃ断器が自動的に「OFF(切)」になる。 ・その他の異常、故障がある。 	▶	<p>ご使用中止</p> <p>事故防止のため、200V電源ブレーカーを切り、給水管止水栓を閉めてから販売店(据付工事店)または、フリーダイヤルに点検・修理(有料)をご相談ください。</p>
--	--	---	---

タカラスタンダード株式会社

本社 〒536-8536 大阪市城東区嶋野東1丁目2番1号



* 1 3 9 5 6 2 9 7 *

21J-1
EMSA-CS3 トリセツ